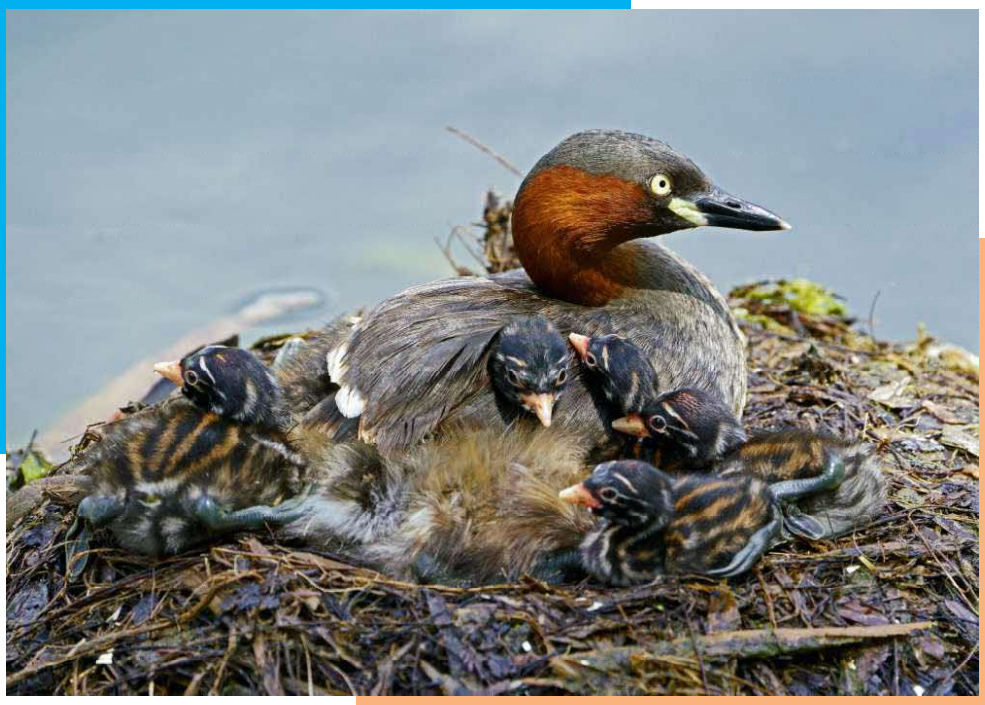
令和２年度
野鳥モニターによる
足立区野鳥調査報告書



足立区

足立区　環境部　環境政策課

【表紙写真：カイツブリ】提供：野鳥モニター　鈴木　清文 氏

令和３年６月２８日(舎人公園)にて撮影

足立区では、平成４年度から野鳥モニターの皆様のご協力のもと、区内で野鳥の生息調査を行っております。

令和２年度は、４０人の野鳥モニターが区内４０地域で調査を行い、６８種、延べ２５，３０９羽の野鳥を確認しました。

令和２年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により令和２年５月分の調査が中止となりました。令和２年３月分の調査が中止となった令和元年度と比べると微増となってはいますが、通年で調査を実施していた平成３０年度以前と比べると、減少傾向にあることが分かります。

区は、一定の方法で調査を長く続けていくことで、野鳥を通して自然環境の変遷を感じ、私たちが身の回りの自然環境とどう関わっていくべきかを考えていくきっかけにしたいと考えています。

最後に、野鳥モニターの皆様のご協力に感謝し、この場を借りて心からお礼を申し上げます。

令和３年９月　足立区環境部環境政策課

～ 目 次 ～

Ⅰ　調査概要 …… 1

Ⅱ　調査結果

1　年間確認種数と個体数 …… 4

2　区内で繁殖行動が確認された野鳥 …… 6

3　調査開始以来、初めて確認された野鳥 …… 7

4　調査月別確認種数と確認個体数 …… 8

5　確認個体数ベスト 10 及び経年変化 …… 9

Ⅲ　令和２年度野鳥モニターによる観察・繁殖行動記録 …… 14

資料編

資料１　令和２年度野鳥モニター名簿・担当地域 …… 52

資料２　調査月別確認種と個体数 …… 54

資料３　ブロック別確認種と個体数 …… 56

資料４～８　各調査月に確認された野鳥 …… 58

資料９　年度別確認種及び個体数一覧 …… 63

資料１０　令和２年度野鳥モニター活動記録 …… 66

Ⅰ 調査概要

1 目的

「野鳥モニター」による定期的な野鳥生息状況調査を継続して実施することで、自然環境の変化を把握し、環境保全のための基礎資料とする。
調査結果は広報等を通じて区民に公開することにより、身近な野鳥に関心を持ち、自然環境を大切にする意識を育てる。

2 調査期間

令和2年4月1日～令和3年3月31日
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月の調査は中止

3 調査方法

（１）調査方法

調査地域をゆっくりと歩き（時速2km程度）ながら、観察された野鳥の種名と個体数を記録する。また、営巣や給餌等の特別な行動が観察された場合には、詳細を記録する。

（２）調査人数

野鳥モニター40名による。

（３）調査項目

野外で観察されたすべての野鳥（外来種含む）の種名・個体数・営巣および給餌などの特別な行動。

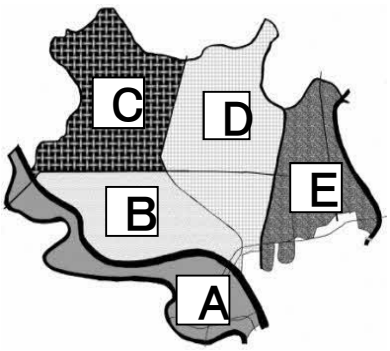
（４）調査日時

毎奇数月で各モニターが任意に選んだ1日のうち、午前6時から午前10時までの間の2時間程度（調査回数は各地域とも年6回）。
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため5月の調査を中止したため、今年度の調査回数は5回

４　調査地域

区内で野鳥が多く観察される地域、および荒川両岸の河川敷について、A～Eの5ブロックに分け、全体で40地域を調査地域として設定している。

ブロック	番号	地域
A	1	小台全域（河川敷含む）
	2	新田全域（荒川右岸河川敷含む）
	3	千住曙町、千住関屋町、千住東一・二丁目、千住仲町、日光街道以東の千住河原町及び千住橋戸町
	4	千住五丁目、日ノ出町全域（河川敷含む）
	5	千住桜木一丁目、千住緑町全域（隅田川含む）、日光街道以西の千住河原町及び千住橋戸町、千住宮元町
	6	千住元町（荒川河川敷除く）、千住桜木二丁目
	7	西新井橋～千住新橋（荒川河川敷右岸）
	8	宮城全域（河川敷含む）
	9	柳原一・二丁目（荒川右岸河川敷含む）
B	10	扇大橋～西新井橋（荒川左岸河川敷）
	11	興野二丁目、扇三丁目
	12	熊之木～江北橋（荒川左岸河川敷）
	13	鹿浜橋～熊之木（荒川左岸河川敷）
	14	関原二・三丁目、梅田五・八丁目、西新井栄町一丁目
	15	千住新橋～東武線鉄橋南（荒川左岸河川敷）
	16	西新井橋～千住新橋（荒川河川敷左岸）
	17	江北橋～扇大橋（荒川左岸河川敷）



【調査地域】
Ａブロック　　9地域
Ｂブロック　　8地域
Ｃブロック　　5地域
Ｄブロック　　8地域
Ｅブロック　10地域

ブロック	番号	地域
C	18	都市農業公園（新芝川含む）、芝川水門～鹿浜橋（荒川左岸河川敷）
	19	舎人一・二丁目（隣接する見沼代親水公園含む）
	20	舎人公園
	21	舎人三～六丁目（毛長川含む）、古千谷本町三・四丁目
	22	西竹の塚二丁目、伊興本町一・二丁目、東伊興二・三丁目（毛長川含む）
D	23	梅島一～三丁目
	24	綾瀬川土手、花畑七・八丁目
	25	島根全域
	26	西綾瀬全域
	27	西保木間一～三丁目
	28	花畑三～五丁目
	29	保木間一～三丁目
	30	保木間四・五丁目
E	31	大谷田一丁目
	32	大谷田二（中川含む）～五丁目
	33	加平一～三丁目、しょうぶ沼公園
	34	佐野一丁目、六木二丁目（中川含む）
	35	佐野二丁目、辰沼全域、六木一丁目
	36	神明一～三丁目、六木三・四丁目（垳川、中川含む）
	37	神明南一・二丁目、北加平町
	38	東和全域・谷中公園
	39	中川五丁目（中川右岸区境まで含む）
	40	東綾瀬公園

令和2年度までのモニター人数と調査地域数は以下のとおりである。
《野鳥モニター人数・調査地域数（平成4年度～令和2年度）》

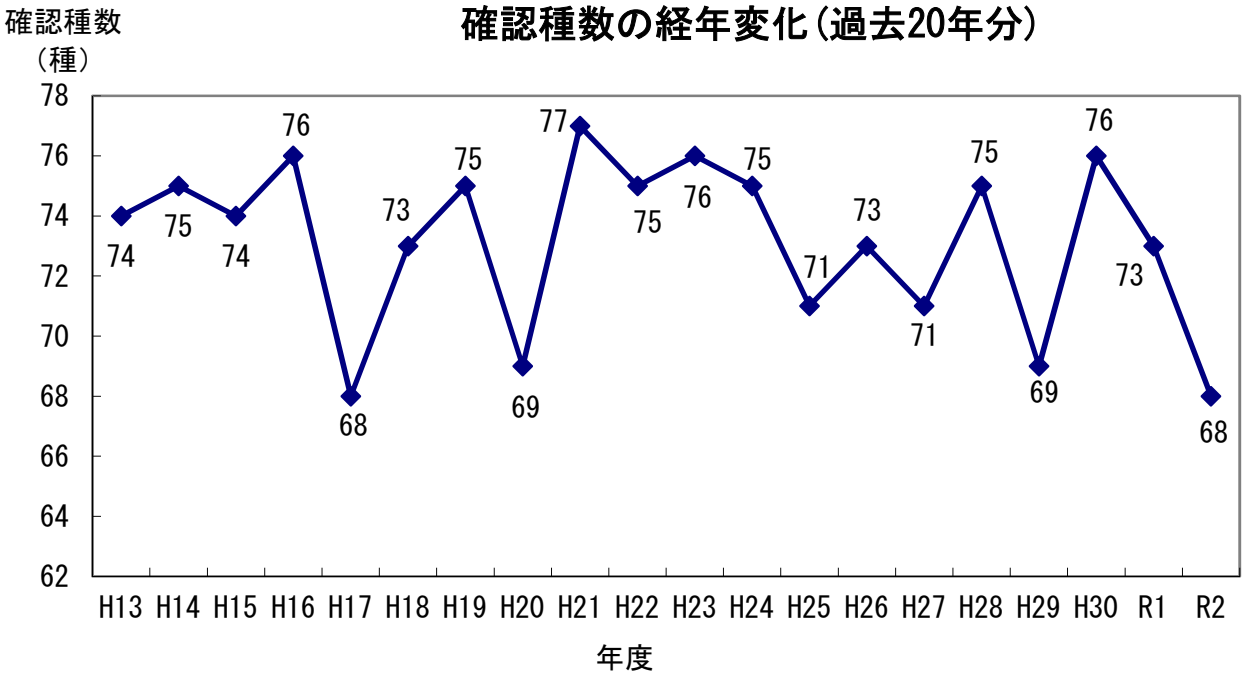
年度	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
モニター人数	23	36	36	31	27	30	29	32	31	33	34	36	33	35	36	37	34	36	38	36	40	40	38	40	40	40	39	40
調査地域数	23	36	36	36	32	35	34	37	38	39	40	40	38	40	39	39	39	39	41	41	41	40	40	40	40	40	40	40

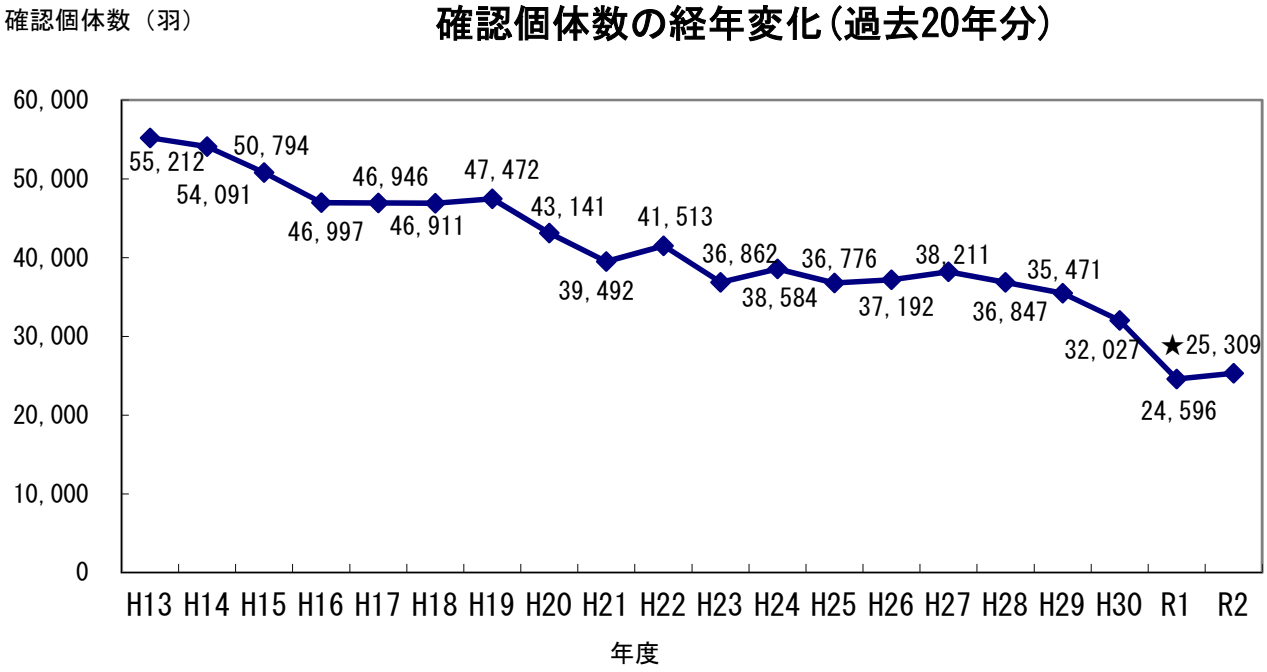
年度	R2																											
モニター人数	40																											
調査地域数	40																											

Ⅱ　調査結果

1　年間確認種数と個体数

令和2年度の調査で確認された野鳥は、68種、延べ25,309羽であった。





★新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月に続いて、令和2年5月の調査が中止となり、令和元年度とほぼ同程度の数となった。
年間を通して調査が行われた平成30年度以前と比較すると、減少傾向にあるといえる。

NO	目名	科名	種名	合計
1	カモ	カモ	ヒドリガモ	726
2			マガモ	18
3			カルガモ	667
4			ハシビロガモ	1
5			オナガガモ	51
6			コガモ	96
7			ホシハジロ	145
8			キンクロハジロ	172
9			スズガモ	3
10	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	50
11			カンムリカイツブリ	8
12	ハト	ハト	キジバト	593
13			アオバト	1
14	カツオドリ	ウ	カワウ	356
15	ペリカン	サギ	ゴイサギ	3
16			アオサギ	65
17			ダイサギ	58
18			コサギ	22
19	ツル	クイナ	バン	38
20			オオバン	775
21	チドリ	チドリ	コチドリ	1
22		シギ	タシギ	3
23			イソシギ	55
24		カモメ	ユリカモメ	1,011
25			ウミネコ	11
26			カモメ	5
27			セグロカモメ	42
28			クロハラアジサシ	1
29			コアジサシ	4
30	タカ	タカ	トビ	2
31			ツミ	3
32			ハイタカ	1
33			オオタカ	1
34	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	13
35	キツツキ	キツツキ	コゲラ	15
36	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ	18
37	スズメ	モズ	モズ	51
38		カラス	オナガ	747
39			ハシボソガラス	869
40			ハシブトガラス	926
41		シジュウカラ	ヒガラ	4
42			シジュウカラ	534

NO	目名	科名	種名	合計
43	スズメ	ヒバリ	ヒバリ	14
44		ツバメ	ツバメ	202
45			イワツバメ	16
46		ヒヨドリ	ヒヨドリ	2,335
47		ウグイス	ウグイス	15
48		エナガ	エナガ	3
49		メジロ	メジロ	330
50		ヨシキリ	オオヨシキリ	11
51		セッカ	セッカ	9
52		ムクドリ	ムクドリ	5,058
53		ヒタキ	シロハラ	6
54			ツグミ	458
55			ジョウビタキ	36
56			イソヒヨドリ	7
57			キビタキ	1
58		スズメ	スズメ	7,542
59		セキレイ	キセキレイ	1
60			ハクセキレイ	466
61			タヒバリ	25
62		アトリ	カワラヒワ	397
63			ベニマシコ	4
64			シメ	1
65		ホオジロ	ホオジロ	15
66			カシラダカ	4
67			アオジ	33
68			オオジュリン	94
種名特定できず			カモＳＰ	24
			カモメＳＰ	17
			タカＳＰ	1
			カラスＳＰ	19
確認種個体数合計（羽）				25,309

※ＳＰ…種名まで特定できなかったもの

（参考）交雑交配種	アイガモ	253
（参考）かごぬけ	ドバト	4,393
	ワカケホンセイインコ	39

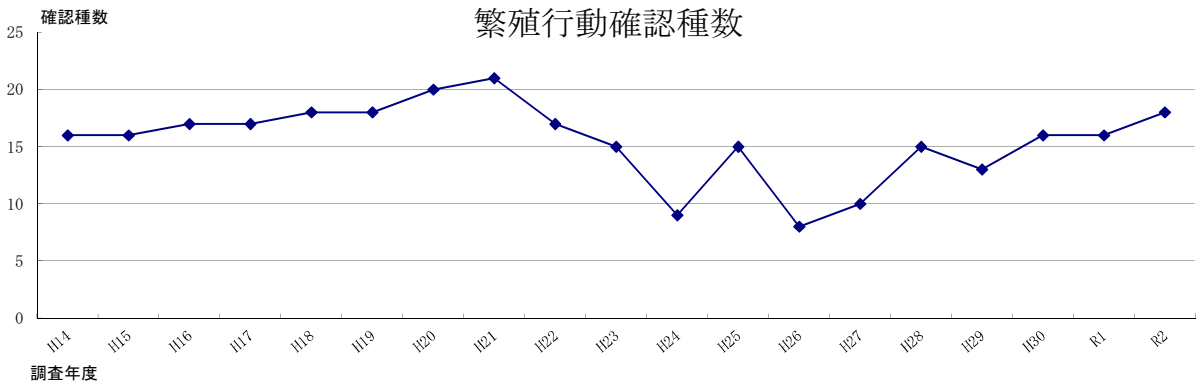
２　区内で繁殖行動が確認された野鳥

令和2年度にさえずり・営巣・抱卵・雛・幼鳥等の観察によって繁殖行動が確認されたのは、18種であった。

《区内で繁殖行動が確認された野鳥（年度別）》

No.	種名	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
1	アオサギ	○																○	○	
2	イソシギ								○											
3	イワツバメ				○	○	○	○	○	○										
4	ウグイス		○																	
5	オオヨシキリ		○	○		○	○	○	○				○						○	○
6	オナガ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	カイツブリ								○						○		○	○	○★	○
8	カルガモ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○
9	カワセミ									○								○		
10	カワラヒワ	○		○	○			○	○		●					●		○	○	●
11	キジバト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
12	コアジサシ			○		○							○			○				●
13	ゴイサギ	○	○		○		○	○	○	○	●					●				
14	コゲラ		○					○			●									
15	コサギ	○			○				○	○										
16	コチドリ			○			○			○	○						○	○	○	
17	ササゴイ				○	○	○		○											
18	シジュウカラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		○	○
19	スズメ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	チョウゲンボウ			○		○		○												○
21	ツバメ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	ツミ												○			○	○	○	○	○
23	ハクセキレイ	○	○	○		○	○	○	○				○			●				○
24	ハシブトガラス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○★	○
25	ハシボソガラス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
26	バン	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		●		○★	○★	
27	ヒバリ				○			○		○			○							○
28	ヒメアマツバメ					○	○													
29	ヒヨドリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○						○
30	ムクドリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	メジロ							○	○											
32	モズ																○	○		
	年度合計	16	16	17	17	18	18	20	21	17	15	9	15	8	10	15	13	16	16	18

※「繁殖行動の確認」とは、繁殖に伴う行動や状況等により、野鳥モニターが区内で繁殖行動をしたと判断したもの
※平成26年度までは調査日に限り確認された種を計上（調査日以外を含めれば繁殖をしている種はもっと多いと考えられる）
　平成27年度報告書からは調査日以外（過去含む）でも確認したものは掲載
※種名の網掛けは令和2年度に繁殖行動が確認された種
※●＝幼鳥のみ
※平成13年～15年に計上されていたコムクドリは、平成26年報告書から削除
※平成28年に計上されていたアイガモ・チュウシャクシギは、平成29年報告書から削除
※★＝ヒアリング調査によるため、観察記録に記載なし。



３　調査開始以来、初めて確認された野鳥

◎クロハラアジサシ（チドリ目カモメ科クロハラアジサシ属）

確認月：令和2年7月
地域：Ａブロック
区分：川

旅鳥として北海道、本州、佐渡、舳倉島、見島、四国、九州、伊豆諸島、小笠原諸島、南西諸島などの内湾、河口、干潟、河川、湖沼、湿地などに渡来する。

（文章引用：決定版日本の野鳥650　(株)平凡社）

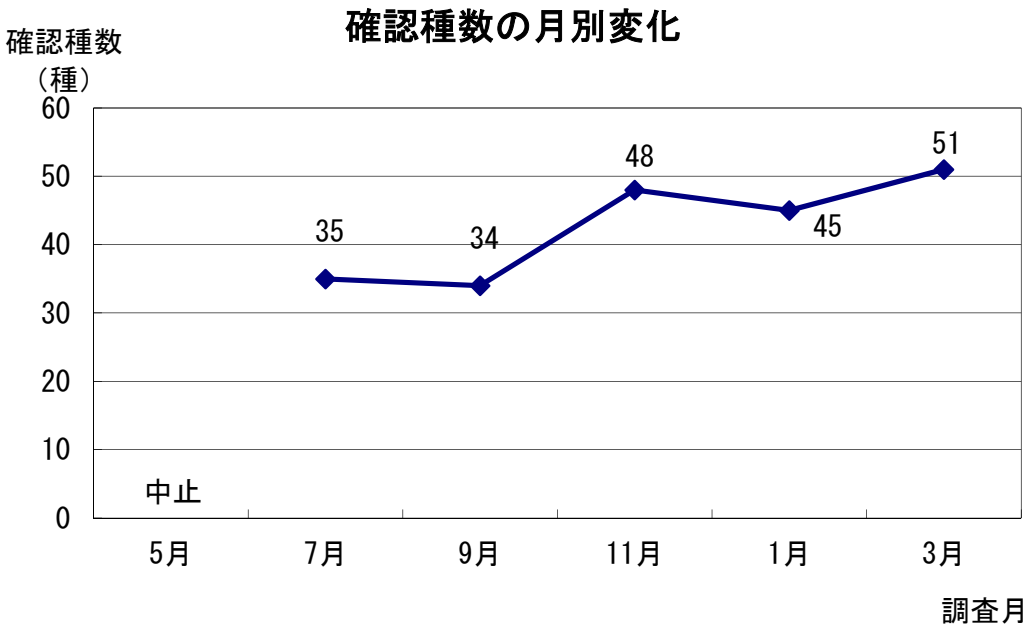
◎ハイタカ（タカ目タカ科ハイタカ属）

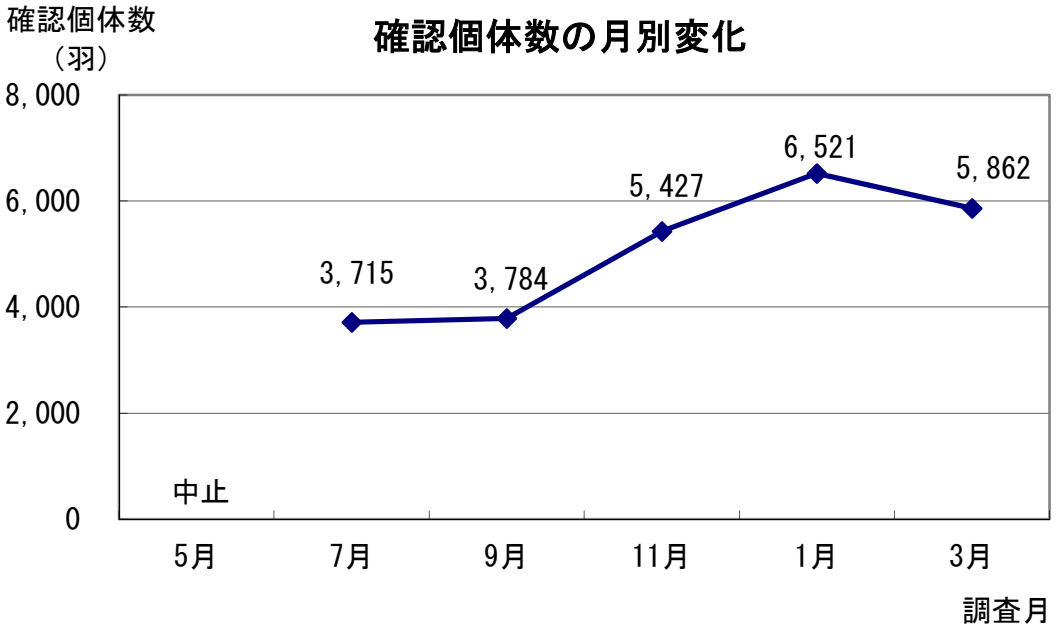
確認月：令和2年11月
地域：Ｂブロック
区分：川

留鳥として四国以北に分布する。九州以南では冬鳥。繁殖は、北海道と本州の一部で確認されているが、他地域では不明なところが多い。本州中部ではやや標高の高い山地の森林で繁殖する。春や秋の渡りの時期に渡りがみられる。冬は全国の平地から山地の林、農耕地、牧草地、河川、湖沼などで見られる。主に小鳥類を捕食。

（文章引用：決定版日本の野鳥650　(株)平凡社）

４　調査月別確認種数と確認個体数





５　確認個体数ベスト10及び経年変化

（１）調査月別　確認個体数ベスト10

順位	5月	7月	9月	11月	1月	3月	年間
1		スズメ 1,325	スズメ 1,678	スズメ 1,297	スズメ 1,550	スズメ 1,615	スズメ 7,542
2		ムクドリ 1,094	ムクドリ 985	ヒヨドリ 937	ムクドリ 955	ムクドリ 1,088	ムクドリ 5,058
3		ツバメ 202	オナガ 187	ムクドリ 936	ユリカモメ 753	ヒヨドリ 452	ヒヨドリ 2,335
4		ハシボソガラス 183	ハシブトガラス 160	ヒドリガモ 212	ヒヨドリ 717	オオバン 274	ユリカモメ 1,011
5		オナガ 170	ハシボソガラス 147	ハシブトガラス 188	オオバン 354	ツグミ 262	ハシブトガラス 926
6		ハシブトガラス 150	ヒヨドリ 140	ハシボソガラス★ 184	ヒドリガモ 279	ハシブトガラス 237	ハシボソガラス 869
7		キジバト 92	カルガモ 122	ユリカモメ★ 184	ハシブトガラス 191	ヒドリガモ 235	オオバン 775
8		ヒヨドリ 89	キジバト 87	オナガ 170	カルガモ 179	ハシボソガラス 190	オナガ 747
9		カルガモ 81	シジュウカラ 86	ハクセキレイ 151	キジバト 171	カワラヒワ 181	ヒドリガモ 726
10		シジュウカラ 80	ハクセキレイ 44	オオバン 144	ハシボソガラス 165	キジバト 158	カルガモ 667

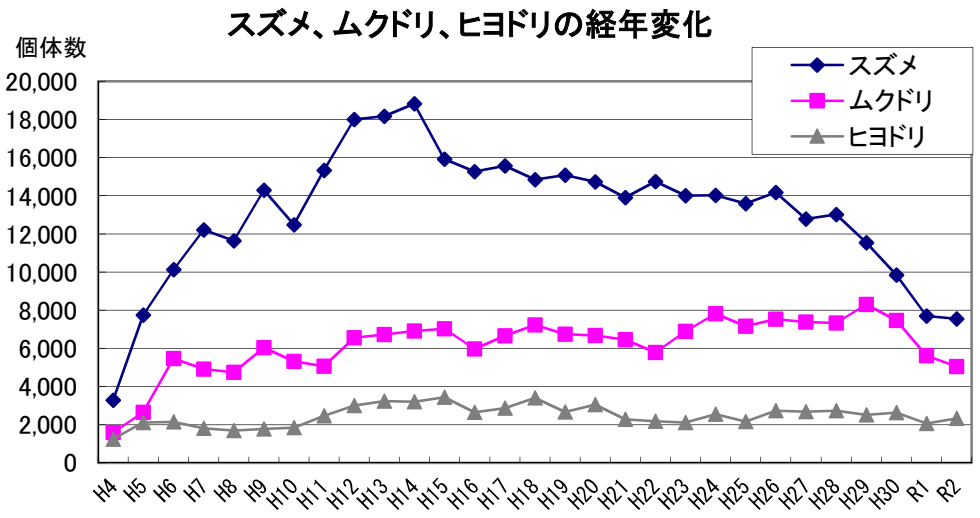
★11月調査分のハシボソカラスとユリカモメは同率6位

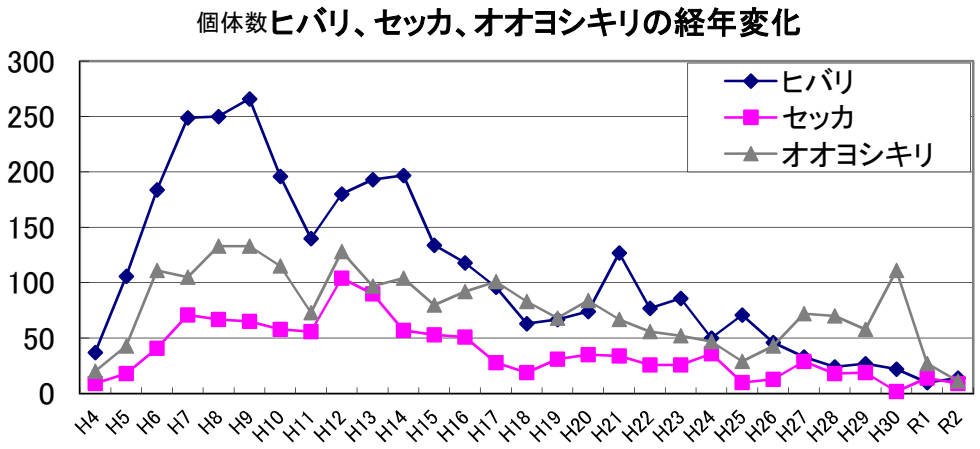
（２）年間の確認個体数ベスト10の経年変化

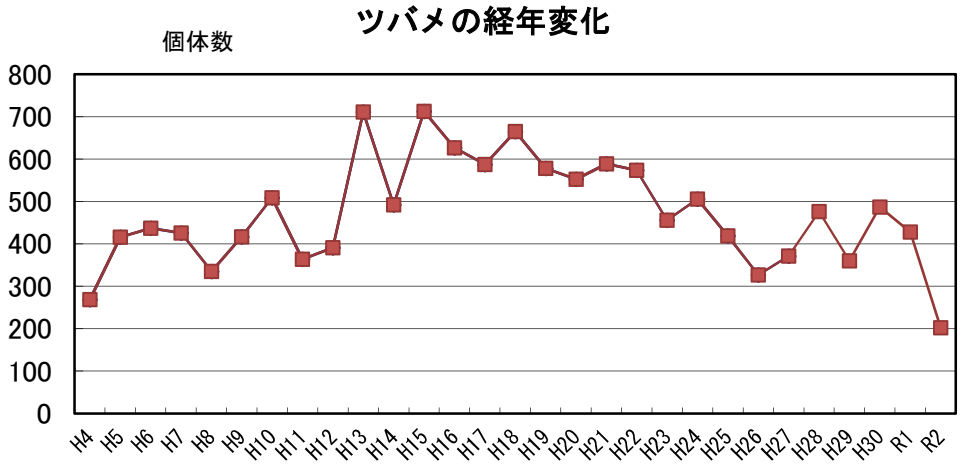
調査を開始した平成4年度から、最も確認個体数累計が多いのはスズメである。
令和2年度の年間確認個体数ベスト10に入る種類の確認個体数累計の合計は、
20,656羽で、全体の約82％に相当する。

順位	種名	H28年度	H29年度	H30年度	令和元年度	令和2年度
1	スズメ	13,013	11,545	9,853	7,697	7,542
2	ムクドリ	7,332	8,301	7,460	5,625	5,058
3	ヒヨドリ	2,734	2,512	2,640	2,061	2,335
4	ユリカモメ	1,825	1,859	1,168	806	1,011
5	ハシブトガラス	1,097	1,197	1,274	849	926
6	ハシボソガラス	946	893	879	696	869
7	オオバン	679	692	628	450	775
8	オナガ	798	893	897	951	747
9	ヒドリガモ	923	593	698	529	726
10	カルガモ	563	707	803	666	667
合計		29,910	29,192	26,300	20,330	20,656

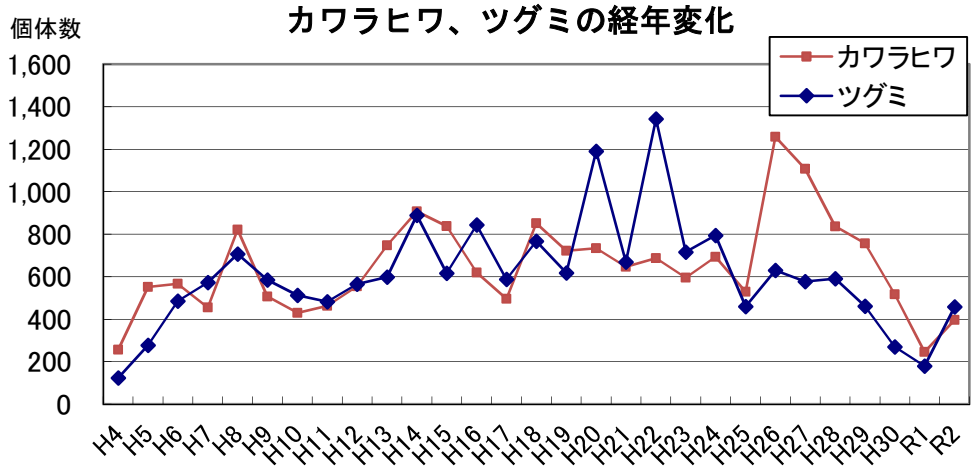
（３）主な種の経年変化

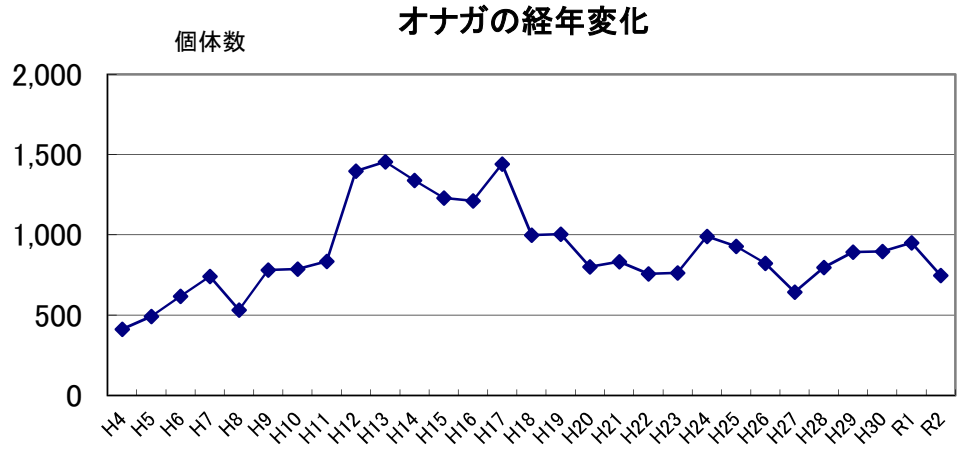


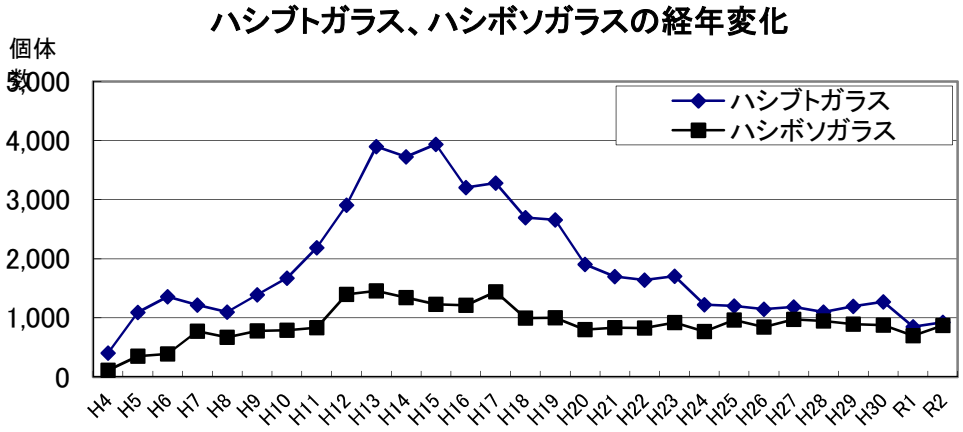


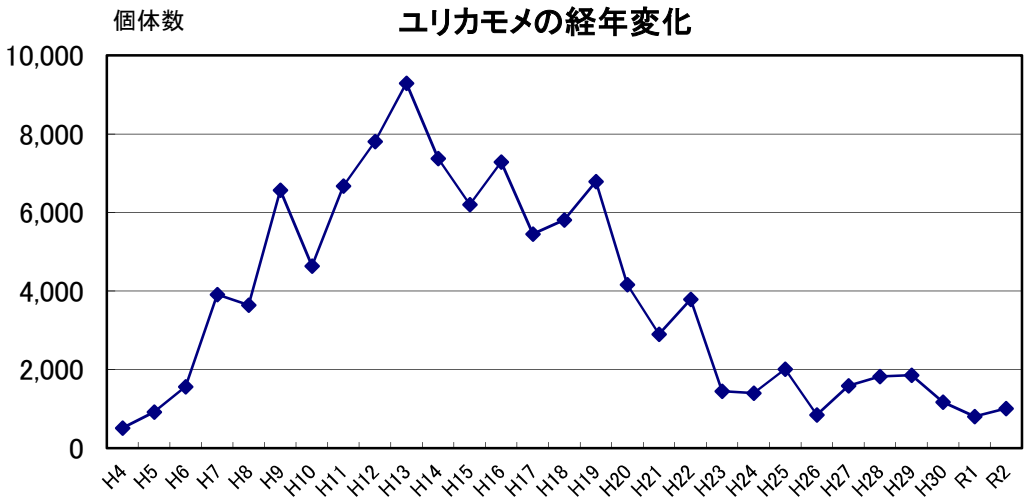


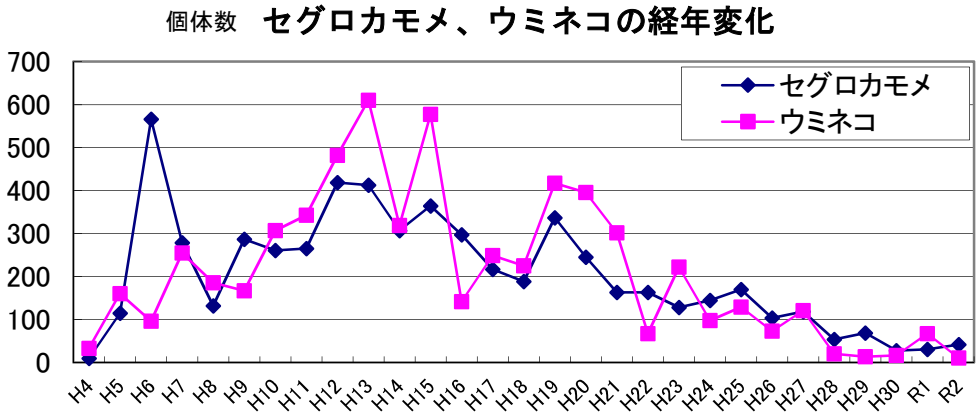
※ツバメ・オオヨシキリなどの夏鳥の確認数の減少は、令和2年5月分の調査が中止となったことが大きく影響しているものと考えられる。

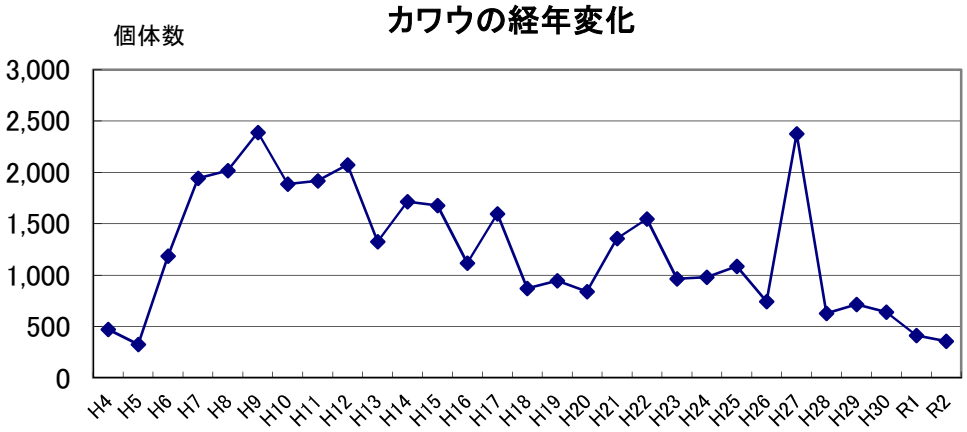

カワラヒワ、ツグミの経年変化
個体数
1,600
1,400
1,200
1,000
800
600
400
200
0
カワラヒワ
ツグミ
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2

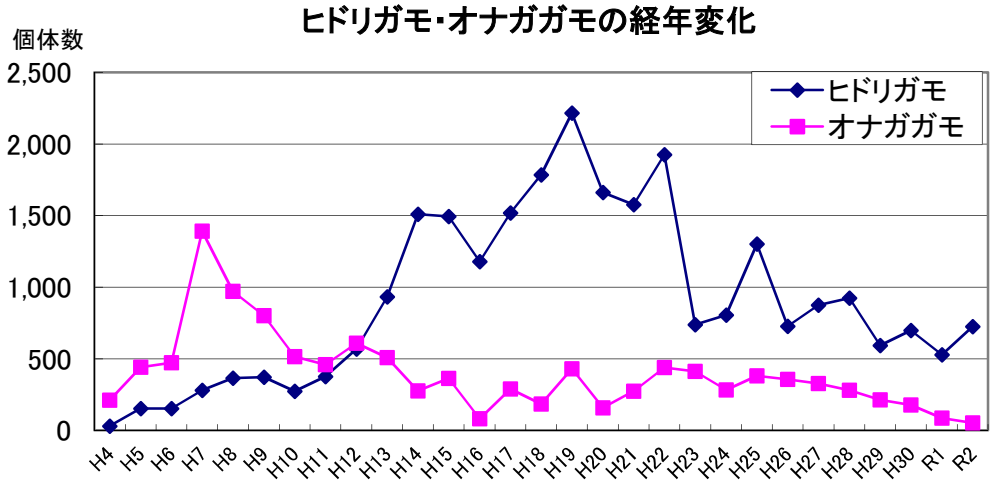

オナガの経年変化
個体数
2,000
1,500
1,000
500
0
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2

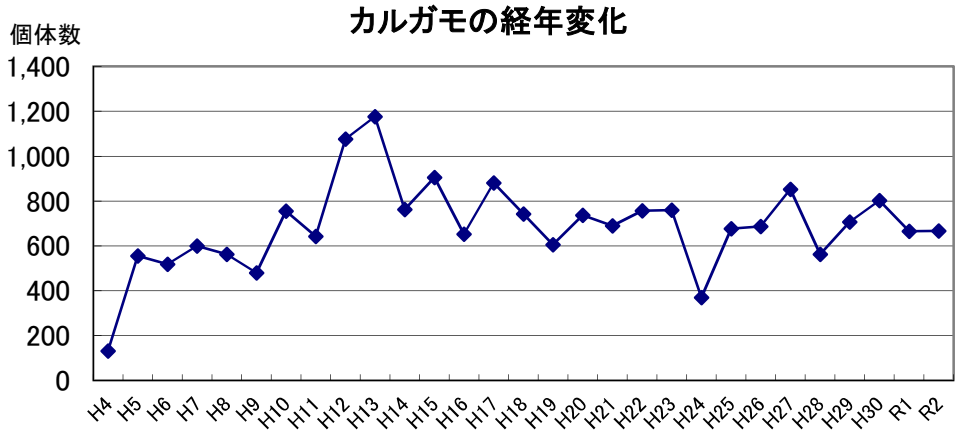

ハシブトガラス、ハシボソガラスの経年変化
個体数
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
ハシブトガラス
ハシボソガラス
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2

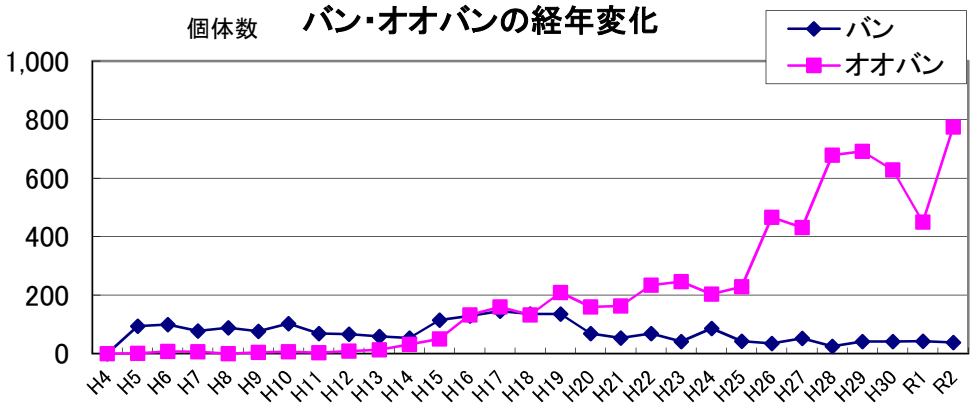

個体数
ユリカモメの経年変化
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2


個体数
セグロカモメ、ウミネコの経年変化
700
600
500
400
300
200
100
0
セグロカモメ
ウミネコ
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2


カワウの経年変化
個体数
3,000
2,500
2,000
1,500
1,000
500
0
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2


ヒドリガモ･オナガガモの経年変化
個体数
2,500
2,000
1,500
1,000
500
0
ヒドリガモ
オナガガモ
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2


カルガモの経年変化
個体数
1,400
1,200
1,000
800
600
400
200
0
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2


個体数
バン･オオバンの経年変化
1,000
800
600
400
200
0
バン
オオバン
H4 H5 H6 H7 H8 H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30 R1 R2

Ⅲ
令和２年度
野鳥モニターによる
観察・繁殖行動記録

目次

令和２年４月繁殖行動確認 …… 15
令和２年５月繁殖行動確認 …… 16
令和２年６月繁殖行動確認 …… 17
令和２年７月観察記録 …… 19
令和２年７月繁殖行動確認 …… 25
令和２年８月繁殖行動確認 …… 28
令和２年９月観察記録 …… 29
令和２年９月繁殖行動確認 …… 34
令和２年１１月観察記録 …… 35
令和３年１月観察記録 …… 40
令和３年３月観察記録 …… 45
令和３年３月繁殖行動確認 …… 50

※令和２年５月観察は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

令和2年4月(繁殖行動確認)

確認日	種　　名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者(敬称略)
8	ハシボソガラス	新田わくわく水辺広場のヤナギ	抱卵	・抱卵を確認した。	Aブロック
19	ムクドリ	民家	営巣	・巣材を運んでいた。	Aブロック
19	ツミ	舎人公園Ａ地区西園近く、クスノキの上	営巣	・クスノキの高い所に営巣を確認した。 ・雛の鳴き声がした。 ・近くに親鳥がいた。	Cブロック
27	ムクドリ	鹿浜橋	営巣	・巣材を運んでいた。	Aブロック

参考　野鳥モニター未配置エリア

確認日	種　　名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者(敬称略)
下旬	ツミ	諏訪木第三公園（西新井四丁目）	営巣	・営巣を確認した。	Cブロック

令和2年5月（繁殖行動確認）

確認日	種　　名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
17	シジュウカラ	舎人公園Ｂ地区第2駐車場巣箱	餌運搬	・親鳥が虫をくわえて巣に入るのを確認した。	Ｃブロック
17	ハシブトガラス	舎人公園Ｄ地区野球場の東側大きな木	営巣	・親鳥が警戒の鳴き声を発していた。 ・営巣を確認した。	Ｃブロック
17	カイツブリ	舎人公園大池	巣立ち雛 給餌	・親鳥に2羽の雛がぴったり付き、鳴きながら餌を貰っている。	Ｃブロック
17	ムクドリ	舎人公園草原全体的に	幼鳥・給餌	・親鳥に交じって、幼鳥が親鳥から餌をもらっている。	Ｃブロック
17	カルガモ	東和親水公園	巣立ち雛	・雛が1羽、池のサークルの中で泳いでいた。 ・人が与えるパンや、葉物を食べていた。	Ｅブロック
21	カルガモ	東和親水公園	巣立ち雛	・雛が10羽、池のサークルの中で泳いでいた。 ・人が与えるパンや、葉物を食べていた。	Ｅブロック
中旬	ムクドリ	東和二丁目商店会館2階戸袋周辺	営巣 巣内雛 餌運搬	・巣材の運び込みを確認した。 ・雛が顔を出している所へ、親が餌を運んでいた。	Ｅブロック

令和2年6月(繁殖行動確認)

確認日	種　　名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者(敬称略)
2	カルガモ	舎人四丁目（毛長川）	家族群	・親鳥2羽と6羽の雛が毛長川の中州で休息していた。	Cブロック
2	ツバメ	舎人四丁目（個人宅駐車場）	給餌・巣内雛	・親鳥が頻繁に巣に出入りし、給餌する様子を確認した。 ・雛を4羽確認した。	Cブロック
2	ツバメ	舎人三丁目（個人宅駐車場）	給餌・巣内雛	・親鳥が頻繁に巣に出入りし、給餌する様子を確認した。 ・雛を5羽確認した。	Cブロック
4	オオヨシキリ	新田わくわく水辺広場	さえずり	・8羽さえずっていた。	Aブロック
5	ムクドリ	新田わくわく水辺広場	幼鳥・給餌	・ヤナギ木の上で幼鳥に給餌していた。	Bブロック
5	スズメ	新田わくわく水辺広場	給餌 巣立ち雛	・スズメの親、雛1羽。雛は親鳥のそばにいて、餌をもらっていた。	Bブロック
5	ハシボソガラス	中川土手	家族群	・親鳥1羽と、口の中が真っ赤な幼鳥3羽が餌を探しているようだった。	Eブロック
10	ムクドリ	新田わくわく水辺広場	家族群	・池のそばの大きいヤナギの木はムクドリの憩いの場になっているようだった。 ・ムクドリの親子たちは、大集団で賑わっていた。このような光景は初めてだった。	Bブロック
11	ツバメ	新田わくわく水辺広場	巣立ち雛 餌乞い	・雛2羽は池の葦の茎にとまり、親鳥の姿を見つけると、大きく口を開け、羽を広げていた。	Bブロック

令和2年6月(繁殖行動確認)

確認日	種　　名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者(敬称略)
12	ハクセキレイ	中川土手（佐野いこいの森あたり）	家族群 餌乞い	・親鳥が幼鳥を2羽連れていた。 ・1羽が羽を震わせて餌をねだっていた。	Ｅブロック
14	カルガモ	東和親水公園	抱卵	・池のサークルの中で、抱卵中の1羽と3羽の雛が見られた。	Ｅブロック
中旬	ムクドリ	東和二丁目商店会館2階戸袋周辺	営巣 巣内雛 餌運搬	・巣材の運び込みを確認した。 ・雛が顔を出している所へ、親が餌を運んでいた。	Ｅブロック
20	カワラヒワ	南宮城公園	幼鳥	・幼鳥2羽を確認。 ・羽の色は淡く、羽ばたきは幼い。	Ａブロック
21	ツミ	舎人公園Ａ地区西園近く、クスノキの上	巣内雛	・2羽の雛が巣の上で立ち上がっている。 ・胸腹の産毛も茶色くなっている。	Ｃブロック
27	ツミ	舎人公園Ａ地区西園近く、クスノキの上	巣立ち雛	・巣から出て近くの枝木で羽づくろいをしている。 ・少し離れたところで親鳥が見ている。	Ｃブロック

参考　野鳥モニター未配置エリア

確認日	種　　名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者(敬称略)
7	チョウゲンボウ	入谷七丁目7番地	巣への出入り 巣内雛	・工場の排気ダクトに親鳥が入るのを確認した。 ・様子を見ていたら雛が3羽いることを確認した。	Ｃブロック
12	ツミ	諏訪木第三公園（西新井四丁目）	巣内雛	・3羽の雛が育っていることを確認した。	Ｃブロック

令和2年7月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
2	アオサギ カルガモ ツバメ ドバト	・川にはアオサギ1羽とカルガモ5羽のみでひっそりとしていた。 ・ツバメは空中を反転し元気に飛び交っている。 ・今回からドバトも調査対象になり意外に数が多いと感じる。 ・新型コロナウイルスによる自粛生活後でもあり、熱中症に注意しながら隅田川沿いを進む。 ・アベリア（ハナツクバネウツギ）が白い花を多数つけ、枝を長～く垂らして微風に揺れている。生垣つくりではない。突然、強風が吹き花のよい香りが全身を包み込むように通り抜けていった。心地よい朝の一瞬！	Ａブロック
2	ドバト オオヨシキリ	・晴れ、南の風風力5。 ・ドバト28羽。 ・区域外（対岸＝左岸）からオオヨシキリのＳＯＮＧ。	Ａブロック
2	オオヨシキリ ツバメ イワツバメ	・梅雨の合間の晴れ、それも快晴の日に観察を行った。 ・観察した鳥の種類は、今年（7月3日18種）は昨年（7月3日15種）と一昨年（7月2日20種）の中間であった。 ・今年は夏鳥のオオヨシキリ（初確認日5月3日）、ツバメ（3月25日）、イワツバメ（3月21日）はいたが、コアジサシ（5月6日）はいなかった。 ・オオヨシキリは6月4日に8羽さえずっていたが、今日は1羽と少なくなっていた。	Ａブロック
2	ムクドリ スズメ	・ムクドリやスズメは幼鳥らしき鳥もいましたが、確証がもてませんでした。繁殖行動記録はありません。	Ｂブロック
3		・調査コースの半分以上を占める「神明六木遊歩道」は、この時季、木々がうっそうと生え、目視しにくかった。 ・初の野鳥モニターをヤブ蚊と戦いながらも無事終了しました。	Ｅブロック
4	ムクドリ	・夏のためか、鳥が少ない。 ・ムクドリが、アオドウガネの成虫を捕食していた。	Ｂブロック
4	ムクドリ シジュウカラ	・巣立った若いムクドリが多く固まって歩いていた。 ・シジュウカラが（多分色が薄いのでまだ若鳥？）木の上で離れたところでお互いに「ジジジ」「ジジジ」と会話しているようだった。	Ｄブロック

令和2年7月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
5	ヒヨドリ ツバメ オナガ	・久しぶりの調査でしたが、あまり鳥の姿がありません。 ・ようやく電線にとまっているヒヨドリ2羽をみつけました。2羽はとても近く、仕草から推測すると親子ではなく、つがいと思われます。 ・昨年見つけた、タクシー会社車庫のツバメの集団営巣は消えていて、ツバメは1羽だけ残っていました。巣はきれいに削り落とされて跡形もなくなっていましたが、巣立った後のことなのか、営巣させなかったのかは不明です。 ・オナガの声が聞こえたので木の下に行ってみると、数羽が騒いでいる。そのうち4羽は尾羽が短く枝渡りも危なっかしい。巣立ったばかりの雛だった。長い尾羽の親がそばに2羽、付き添っていた。	Ａブロック
5	コチドリ クロハラアジサシ	・昨年10月の台風19号の後、上流から河川敷の修復工事が行われていましたが重機が見当たらないので終わったようです。 ・広い裸地ができていてコチドリがいました。オニグルミとトウネズミモチの木は大部分が切られ、そのためかモズがいませんでした。 ・河川敷を歩きながら川の上を探しているとコアジサシとは違うアジサシ類を見つけました。お腹がかなり黒かったので「ハジロクロハラアジサシ」かと思いましたが、クロハラアジサシの夏羽でした。僕は担当区域で初めて観察しました。すごく興奮しました。	Ａブロック
5		・グランドは全面使用の盛況。川面は水上スキー。ジョギングもサイクリングも盛況。 ・大雨の後もあるのか、「町鳥」の類しか見当たらず。 ・コロナ禍の様子と比較してみたかった。 ・千住新橋脇のワンドは泥で埋没。	Ｂブロック
5	カルガモ コサギ カワセミ アオサギ カワウ コゲラ	・梅雨の影響で毛長川の水位が高く、水は濁っている状況で、水辺に集まる小鳥は少なく感じました。 ・6月初旬にカルガモの雛6羽を確認しましたが、今日の調査ではカルガモの雛4羽と親鳥を観察しました。 ・コサギは新砂子路橋より上流の浅瀬となっている場所で魚を探していました。 ・2羽のカワセミが上流に向かって飛ぶ姿を確認しました。 ・毛長川での濁りで餌を見つけにくいためか、見沼代親水公園では観察することが少ないアオサギを確認しました。 ・カワウは毛長川に沿った電信柱の上で確認しました。 ・コゲラは舎人氷川神社境内のサクラの木で確認しました。	Ｃブロック
5	ムクドリ オナガ	・約半年振りの観測です。 ・セミが鳴き出す前にと思い、梅雨の合間に出たのに、花畑公園でアブラゼミの第一声を聞いてしまった！ ・あまり種類は多くなく、ムクドリ、オナガが1、2位ぐらいの数です。	Ｄブロック

令和2年7月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
5	スズメ シジュウカラ ヒヨドリ	・薄曇り。後半時々薄日が差し暑くなる。風はほとんどなし。中川の水量は多め。 ・繁殖行動記録にも記載しましたが、繁殖行動（給餌）はしていないものの、幼鳥を連れたスズメが2羽ほどいました。調査区域外でも幼鳥2羽を連れた親鳥がいて、子育ての時期なのかなと思いました。 ・繁殖時期のナワバリ主張なのか、スズメやシジュウカラが同じ場所で大きな声で鳴き続けるのが聞かれました。 ・たまたまなのかもしれませんが、冬に大谷田一丁目団地の公園でたくさん見られたドバト、ムクドリ、ハシブトガラスが今日は全然いなくて驚きました。 ・ヒヨドリも少なくなりました。	Ｅブロック
5	ムクドリ カルガモ スズメ ワカケホンセイインコ	・雲は多いが、朝日がまぶしい中を出発。 ・先月中頃までやかましかったムクドリの子育ての場には、静かに3羽電線にとまっているだけ。 ・東和親水公園のカルガモ7羽の幼鳥は、どこかへ遊びに行っているそうだ。観察途中で、生まれたばかりの雛9羽と親鳥1羽を見かけた後、近くで、大きくなった幼鳥1羽を見かける（7羽のうち）。 ・5月に見かけたワカケホンセイインコがいた。ミモザの豆はすっかり無くなっていたので、第六天公園のヒマワリの種を食べに来ていたようだ。 ・梅雨の晴れ間、何とか無事終了。久し振りなので、時間が少しオーバー。 ・スズメや、カラスは、幼鳥が大分多く目立った気がする。	Ｅブロック
11		・調査区域の約半分位は、サッカーグラウンド（2面）、土木関係の作業場のため、野鳥の警戒区域か？	Ｂブロック
11	オオヨシキリ ムクドリ	・久し振りにまぶしい太陽。青い空も見えましたが、時折小雨がパラつき、風は強く吹いていました。 ・背の高い草原の中からオオヨシキリの元気な声を聞くことができました。 ・ムクドリ1羽が虫をくわえて飛んでいく姿を見かけました。目で追っていくと、高速道路の小さな丸い穴に入るのを確認しました。	Ｂブロック
11	シジュウカラ	・梅雨の晴れ間、シジュウカラの幼鳥がにぎやかに飛び回っていた。 ・いつもいるハクセキレイが見られず残念！	Ｅブロック

令和2年7月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
11	ツバメ ハシボソガラス ムクドリ	・午前6時45分、神明住区センター裏コミュニティ広場で子供2人が犬を遊ばせている。鳥の姿はない。 ・午前6時55分、神明南公園上空にツバメ1羽。 ・午前7時00分、第十三中学校でツバメ2羽、ハシボソガラス2羽を確認。 ・午前7時10分、神明南二丁目個人宅車庫の天井にツバメの巣1個を発見。鳥の姿はない。同巣の下に糞落下被害防止ネットが張られている。しかし、車庫内白色ワゴン車のボディに鳥の糞が数個見られる。近々までツバメが同巣を使用していたと思われる。 ・午前7時20分、雪見公園の雑草を刈った場所でムクドリ10羽を確認。 ・午前7時55分、神明南一丁目に以前有ったツバメの巣、2ヶ所の内1つの巣は鳥の姿なし。1つは巣が無かった。千草園前の電線にツバメ2羽を確認した。	Ｅブロック
12	ゴイサギ キジバト	・暑い曇り空。 ・夜行性といわれるゴイサギが新芝川左岸で採餌していた。 ・都市農業公園ビジターセンター前の藤棚の中にキジバトが営巣していた。	Ｃブロック
12	コゲラ ツバメ ツミ ドバト スズメ オナガ バン カイツブリ	・今朝も梅雨空です。しかし段々と明るさを増してきました。雨は大丈夫なようです。久し振りの調査ですが、鳥が少なく感じます。この時期なのでしかたないと思いました。 ・舎人公園の旧バーベキュー場跡地にカラス、キジバト、ドバト、スズメが必ずと言っていいほどいるのですが、今朝は見当たりません。そういえば公園内にカラスが少なく感じます。 ・新型コロナウイルス感染防止のため公園のバーベキュー広場は休園。公園内でお弁当をひろげる人の姿も見られず、おこぼれの食べ物も無いので、居場所を変えたと思いました。 ・バードサンクチュアリ内とお花見広場内でコゲラを見ました。毎回会えない鳥です。ツバメが少なく、イワツバメは見られず、ちょっと物足らずです。 ・公園Ｃ地区プレイグラウンド近くの大きなクスノキにツミが4月に巣を作りました。何度か観察に行きましたが、6月末に2羽の雛が巣立ちました。この幼鳥のうち、1羽を今朝の調査で確認出来ました。この回りにドバト、スズメが少なくなり、オナガが時々来ます。 ・大池にはバン、カイツブリの幼鳥が見られました。	Ｃブロック
15		・今朝は、早めに観察を始めました。天気予報より早くポツリ、ポツリと来ましたが、久し振りの調査ができました。	Ｄブロック
16	ダイサギ	・この春に荒川に整備された葦原？「千住桜木自然地」に、これまでは見られることが少なかったシラサギ（ダイサギ）が、毎日、ほぼ同じ場所で見られるようになりました。	Ａブロック

令和2年7月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
19	スズメ ムクドリ カルガモ オナガ	・不安定な気象が気になる朝です。 ・トランス付近のスズメ達はひそやかです。 ・それに反して、西新井公園、ベルモント公園の芝生をかきわけ、餌を探し回る子連れのムクドリ達は元気です。 ・ベルモント公園の池では、幼鳥を見守りながら泳ぐカルガモ一家も見られました。 ・稲荷神社では、オナガ達が独特の鳴き声で飛び舞っていました。	Dブロック
20	ハシボソガラス	・梅雨の晴れ間を見計らっての野鳥調査となりました。 ・荒川河川敷の水たまりでハシボソガラスの幼鳥がベンケイガ二にちょっかいをだして遊んでいましたが、食べる気はない様でした。 ・江北橋の下には野良猫が数匹住み着いて、誰かが餌を運んでいる様です。そこになんとタヌキが現れ、数メートルの距離でバッチリお見合い。タヌキは逃げもしないでゆっくりと立ち去りました。	Bブロック
20	ムクドリ	・ムクドリの数がいつもより多く観察された。 ・雨のせいか、その他は、数、種類共に少ないように思う。	Dブロック
24	ワカケホンセイインコ	・しょうぶ沼公園でワカケホンセイインコを見つけた。 ・「キーッ、キーッ」と、大きな声で鳴いていた。	Eブロック
26	ムクドリ	・朝から暑い日でした。 ・ムクドリの親子がよく目立ちました。もう大きくなっているのに、いつまでも餌をねだる姿を見かけました。暑さのせいか、いつもより鳥数は少ないように思いました。	Cブロック
27		・梅雨が長引いているせいか、種類・数とも少なかった。	Bブロック
27		・カルガモが1羽もいなくてさみしかった。久し振りの観察だったが、今年はまだ戻ってきていないのか。	Cブロック
27		・時節柄、調査結果は、予想通り少なかったです。	Dブロック
27	ワカケホンセイインコ	・7月は雨天が多く、27日現在、梅雨もまだです。 ・ワカケホンセイインコが、前回調査に比べて個体数が増えていました。近くで繁殖しているのでしょうか？	Dブロック
29	ダイサギ	・堀切橋寄りの荒川右岸でダイサギ1羽、すぐに飛び立ち左岸に居た1羽と共に下流へ飛翔していった。	Aブロック

令和2年7月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
29		・雨続きで、朝に観察できる日で雨が降っていない日を探すのが大変だった。 ・雨上がりの曇りの朝のため、鳥たちが活発に活動しているとは言えない静かな観察日になった。	Ｄブロック
30	ハクセキレイ	・長雨のため、観察日程を何度か変更しましたが、天気予報もはずれ、30日になりました。7時過ぎた頃、40分ほど雨に遭いました。このため、個体数が少なめです。 ・今回はハクセキレイが非常に多かったですね。 ・一方、ムクドリは全く見かけませんでした（帰路、担当区外で見つけましたが）。	Ａブロック
31		・天候の影響か、野鳥の数が少なく感じた。他の日も観察したが、鳴き声も聞こえない日もあり、収穫のない日もあった。梅雨明け後を楽しみにしています。	Ｅブロック

令和2年7月(繁殖行動確認)

確認日	種　　名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者 (敬称略)
2	オオヨシキリ	荒川左岸 千住新橋-常磐線鉄橋間(Ｂブロック)	さえずり	・区域外(対岸・左岸)からオオヨシキリのＳＯＮＧ。	Ａブロック
2	ムクドリ	民家	餌運搬	・餌を運んでいた。	Ａブロック
2	ヒバリ	新田わくわく水辺広場	さえずり	・さえずりを確認。	Ａブロック
5	オナガ	千住関屋町17	巣立ち雛 家族群	・巣立ったばかりだと思われる雛3羽が固まってとまっていた。 ・まだ十分に飛べない様子で親も一緒に居た。	Ａブロック
5	スズメ	大谷田一丁目第二児童遊園	幼鳥・餌乞い	・幼鳥1羽が親鳥1羽に給餌をねだり、親鳥が給餌していた。	Ｅブロック
5	ヒヨドリ	大谷田一丁目団地北駐車場	幼鳥・餌乞い	・幼鳥1羽が親鳥に給餌をねだっていた。	Ｅブロック
5	カルガモ	東和親水公園	巣立ち雛 家族群 幼鳥	・生まれて間もない雛が9羽、池の東側の葛西用水親水公園で親鳥と一緒に泳いでいた。 ・その他、大分大きくなった幼鳥が5羽、同じ用水の少し上流で、群れていた。2羽は、不明。	Ｅブロック
5	カルガモ	舎人四丁目 (毛長川)	家族群	・雛4羽と親鳥を確認した。	Ｃブロック
5	コアジサシ	荒川河川敷	幼鳥	・幼鳥3羽を確認。	Ａブロック
11	ムクドリ	江北橋付近	餌運搬 巣への出入り	・ムクドリが虫をくわえていった先は高速道路の丸い穴の中だった。 ・雛の数は解らないが、親鳥は巣穴と原っぱを頻繁に往復していた。	Ｂブロック

令和2年7月(繁殖行動確認)

確認日	種　　名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
11	ツバメ	店舗及び民家	営巣	・3個巣を見つけた。 ・工場に2ヶ所、民家の軒下に1ヶ所	Eブロック
11	ツバメ	神明南二丁目個人宅車庫	営巣	・確認場所上空にツバメ2羽を確認。その近くを歩いたところ、ツバメの巣が車庫の天井にあった。 ・さらに車庫内の車上に糞落下止ネットが張られていた。車ボディ上に糞が数個落ちていた。よって今年の営巣と判断。	Eブロック
11	オオヨシキリ	熊之木	さえずり	・背の高い草原の中からオオヨシキリの元気な声。	Bブロック
11	ムクドリ	熊之木	餌運搬	・虫をくわえて飛んでいく姿を見かけた。	Bブロック
12	ツミ	舎人公園	幼鳥	・幼鳥1羽を確認。	Cブロック
15	ムクドリ	五反野コミュニティ公園 樹木の枝	幼鳥・給餌	・雛の声がした。 ・親が枝に止まっている1羽に餌を与えている。	Dブロック
19	ムクドリ	西新井公園	幼鳥	・幼鳥達が芝生上で芝を掻き分け餌をついばんでいる。	Dブロック
19	ムクドリ	ベルモント公園	幼鳥	・幼鳥達が芝生上で芝を掻き分け餌をついばんでいる。	Dブロック
19	カルガモ	ベルモント公園の池	家族群	・幼鳥4羽が悠々と泳いでいる。 ・後ろから親鳥が見守るように泳いでいる。	Dブロック
20	ムクドリ	民家（足立区梅田）	交尾	・電柱での交尾を確認。	Eブロック

令和2年7月(繁殖行動確認)

確認日	種　　名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者(敬称略)
26	ムクドリ	伊興公園	家族群 餌乞い	・ムクドリの親子を確認。 ・餌をねだる姿を見かけた。	Cブロック

参考　野鳥モニター未配置エリア

確認日	種　　名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者(敬称略)
13	ツバメ	西新井駅西口	巣内雛	・雛3羽が巣から顔を出していた。	Bブロック

令和2年8月(繁殖行動確認)

確認日	種　　名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者 (敬称略)
29	カルガモ	古千谷本町三丁目 (見沼代親水公園)	家族群	・親鳥と雛(9羽)を確認。	Cブロック

令和2年9月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
5	ダイサギ ウミネコ	・相変わらずの暑い朝でしたが、風には秋の気配が感じられます。歩き始めてしばらくは鳥の声も姿も全くなく、心配になりました。 ・堀切駅前の歩道橋から旧綾瀬川を覗き込むと、荒川から隅田川に向けて、水が急流のような勢いで流れていて、右岸（足立区側）で2羽のダイサギが水面を見つめていました。ここで複数のダイサギは初めてです。 ・隅田川にも全く鳥がいない中、突然1羽のカモメ類が飛来、着水しました。双眼鏡で確認すると、第2回夏羽のウミネコと思われます。久しぶりの夏のウミネコでした。以前はもっと普通に見られたような気がします。 ・今回は珍しく、ハシブト・ハシボソの両カラスとも姿も声もありませんでした。暑すぎて避暑に出かけているのかもしれません。	Ａブロック
5		・少し涼しくなってきたか？大きなお宅の庭の草むらから何種かのコオロギの声が聞こえた。その後もあちこちで続いて聞く。 ・谷中公園で、ツクツクボウシの涼しげな声を聴くが、日差しが出てきて暑くなりそうな感じ。 ・初めから、鳥の声の少ない日で、ムクドリ、ヒヨドリ、カラスの声がほとんど聞こえなかった。音を手掛かりに出来ないので、キョロキョロ探したが、動きも少なく、記録的に見つかった数の少ない日だった。 ・ようやく秋到来か？大分影が伸びて、日蔭では涼風を感じられた。 ・終了時、予報に反して日が出てきて、暑くなり、汗が噴き出していた。	Ｅブロック
6	カルガモ ドバト	・台風の影響か、雲厚し。 ・土手も河川敷も虫の声。 ・カルガモを含め、野鳥というより町鳥の影ばかり。 ・ドバトの二つの大きな群れ。	Ｂブロック
9	ドバト	・公園にて、ドバトに餌やりをしている人がいました。続けるとさらに増えてしまう恐れを感じた。 ・暑さのためか、全体的に数は少ないと思う。	Ｄブロック
9	ドバト ハシボソカラス オナガ ムクドリ	・いつの間にか、セミの声から秋の虫の声に変わっている朝です。 ・ドバトは、どこにでもいるものでなく、餌を与える人のいる所に住んでいることを実感しました。私のところに飛んできて「エサクレナインカイ～」と言って飛び去っていった。 ・東京拘置所脇の水路には例年コシアキトンボだけが飛んでいたのに、なぜかシオカラトンボだけだった。 ・ハシボソガラスの親と同じ大きさの体の幼鳥がおねだりしていた。 ・オナガやムクドリも親と同じ体の大きさの幼鳥がおねだりしていた。	Ｄブロック

令和2年9月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
13	ハクセキレイ	・夏のためか、種類・数とも少ない。雑草の刈り取りをしていないため、見通しが悪い。 ・西新井橋横の野球場に、ハクセキレイの親子が集まっていた。内訳は成鳥4羽（オス・メス各2羽）・幼鳥9羽だった。	Ｂブロック
13	カルガモ カワセミ コサギ カワウ	・8月に見沼代親水公園で確認したカルガモの親子が順調に育って、親水公園内で泳いでいました。 ・毛長川では河川の工事が続いており、野鳥の数は少ないがカワセミ、コサギ、カワウ等を観察出来ました。 ・6月に毛長川で繁殖確認したと思われるカルガモを新砂子路橋近くで観察しました。	Ｃブロック
13	スズメ シジュウカラ ムクドリ	・午前6時45分、神明住区センター裏コミュニティ広場から観察を開始する。鳥の声、姿もなく広場にはサクラの落ち葉が広がっている。神明南公園では自転車で到着した女性が清掃の準備を始める。 ・午前7時10分、雪見公園に入る。これまでスズメ3羽のみ確認。同公園でスズメ2羽確認。花畑川は干潮で水鳥の姿なし。 ・午前7時25分、第十三中学校東側でシジュウカラ1羽を確認。 ・午前8時20分、北加平公園でムクドリ2羽を確認。 ・午前8時45分、コミュニティ広場に到着する。鳥の姿なし。	Ｅブロック
14	イソシギ アオサギ セッカ スズメ ムクドリ	・昨夜からの小雨で、草原の穂は白露で重く垂れていた。秋を知らせる虫の声は小さい。 ・川にはイソシギ、アオサギ、セッカがいて、全域ではスズメ、ムクドリが多く観察された。	Ａブロック
14		・7月の調査時の頃は「千住桜木自然地」にシラサギ（ダイサギ）が、毎日、ほぼ同じ場所で見られていましたが、渇水で水が少ないせいか、季節的なものなのかは不明ですが、姿を消していました。 この付近で野良猫に餌を与える人が多いなどの影響もあるのかも知れません。 ・こうした自然再生型の公共事業は今後も増えるかと思いますが、鳥類の生息等にも、より適した環境を維持できるよう、その方面からの知見も加わった事業になるといいと感じました。	Ａブロック
15		・季節の変わり目なのか、鳥の種類が少なかった。	Ａブロック
15	ムクドリ	・今日は例年とほぼ同じ14種が観察された（昨年13種、一昨年14種）。 ・例年と同じようにムクドリの群れ（1群約80羽が2群）が見られた。	Ａブロック
16		・荒川河川敷、鹿浜橋付近で2ヶ所テトラポッド作業現場があり、野鳥の姿が減っている。 ・野鳥が全体的に少ない。河川敷は秋の虫の時期。	Ｂブロック

令和2年9月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
16	スズメ ムクドリ オナガ モズ	・曇りがちの空から時折さわやかな秋風が心地よく、きれいな虫たちの合唱は遠くまで聞こえて、秋を感じ、幸せな気持ちで調査できました。 ・スズメ、ムクドリは多く見かけましたが、オナガは土手下の茂みの中を右、左と飛び交い、木にとまることを繰り返していました。 ・モズは可愛らしく、スズメと間違えそうでした。	Ｂブロック
16	カルガモ	・垢川のカルガモ親子は近づくと寄ってきた。散歩の人たちが餌を与えているようだ。	Ｅブロック
19	タシギ	・シルバーウィーク、彼岸入りの前日だというのに、日中の気温は32℃。夜は熱帯夜。一夜明けた今朝、予定通り調査へ。 ・秋の空気が少し入ってきたが、まだ平年より高い気温です。鳥たちにも異変があるのでしょうか。と言うのも、鳥の数が極端に少なく感じます。鳴き声も少なく静かです。調査中、一時休憩する所があるのですが、ドバトもいないのです。調査日を変えようかとも思いましたが、このまま提出することにします。 ・大池で水面すれすれに飛ぶ2羽の鳥を見ました。カモ類とは飛ぶ姿が違います。羽根の次列三列風切が白く見えたので、タシギと判断しましたが、ヨシの中に入り込み確認ができません。この時期に来るものかと疑問に感じました。図鑑で調べると旅鳥、冬鳥とありましたが、今年の早春にこの大池で見たのと飛ぶ姿が同じとして、タシギとして報告をします。	Ｃブロック
19	スズメ	・カラスが元気に飛び回っています。しかし、鳥の種類、数共に少ない朝です。 ・ベルモント公園の池では、カルガモ一家は巣立ちしてしまい、その代わりに親スズメ無しの子スズメの一群。身を寄せ合い、また芝生をついばむ姿を見ることができました。	Ｄブロック
19	シジュウカラ キジバト ヒガラ	・曇り。湿度はあるが、少し風があり涼しく感じる。 ・あちこちの植え込みから虫の声が聞こえました。 ・いつもカラスやスズメの声が聞こえる公園も、今日は鳥の気配が感じられず静かでした。 ・いつも同じ場所にいるオナガの群れも全く気配がありませんでした。 ・姿が確認できなかったため記録していませんが、鳴き声から、シジュウカラはもう3、4羽くらい、キジバトはもう2羽くらいいたようです。 ・ヒガラはシジュウカラと混群を作っているようでした。	Ｅブロック
21	モズ	・何もいないとがっかりしているとモズが飛んできて、2本だけ残ったネズミモチの木の上に止まりました。こんな日もあるんですね。	Ａブロック

令和2年9月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者（敬称略）
21	オナガ	・多分、鳥も暑さは嫌いと思い、涼しさを待っての調査となりましたが、期待ほど鳥の姿がなく、いつもより種類も数も少ない感じでした。 ・ただ賑やかなオナガが観察できたのがせめてもの救いで、多分、自分の調査地区では初めてかも！ ・後日再度調査したのですが、やはり鳥の種類も数も少なく、鳥たちはいったい何処にいったのでしょうか？	Ｂブロック
21	カルガモ	・全体的に静かで、鳥の数も少なかった。 ・カルガモの親子を確認できたことはうれしかった（子カルガモ9羽確認）。	Ｃブロック
21	カワセミ	・曇りのち晴れ。 ・都市農業公園内の池で久し振りにカワセミを確認した。水面から出ている杭の上で休息している様子だった。	Ｃブロック
21		・街中や公園は人の気配もあってか、個体を見つけるのに苦労したが、川（土手）では、視界が開けていることもあり、様々な種の観察ができた。	Ｅブロック
21	ムクドリ	・今月は野鳥の数が少なかった。1ヶ所の公園でほとんどの鳥を見つけた。 ・ムクドリ7羽が柿の実を食べているところを見つけた。	Ｅブロック
22		・全体的に鳥が少なかった。	Ｅブロック
22	シジュウカラ キジバト カワラヒワ スズメ ムクドリ	・久し振りに晴れたすがすがしい朝、しかし、端境の月で鳥は少ない。 ・千草園では、シジュウカラが鳴き、キジバトが寄り添っていた。 ・堀切橋寄りの河川敷にセイタカアワダチソウが繁茂し出し、カワラヒワとスズメ、ムクドリが群がっていた。	Ａブロック
22	オナガ オオタカ	・オナガがいつもの様な大きな群れでなく、分散していた。 ・オオタカが上空を飛翔していた。	Ｂブロック
22		・今夏は、猛暑、多雨、コロナ禍で大変でした。 ・端境期で調査成果は種数、個体数ともさびしかったです。	Ｄブロック
22	アオジ	・快晴に誘われて調査を行いましたが、成果はいまひとつでした。 ・久々にアオジと対面し、印象に残りました。	Ｄブロック
22	キジバト	・キジバトの巣を1ヶ所確認した。巣材は薄く、巣内に1羽いた。	Ｅブロック
27	モズ シジュウカラ	・モズのメスが高鳴きをしていました。庭を解体中の民家があり、そこに出入りしているようでした。 ・シジュウカラが前回7月よりも住宅街でよく見られました。	Ｂブロック

令和2年9月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
27	ヒヨドリ オナガ	・涼しくなってきたのか、ヒヨドリたちが戻ってきていました。それでも鳥数は少ないように感じました。 ・今年生まれのオナガたちが神社に群れて集まってきており、小さな神社がとても賑やかになっていました。	Ｃブロック
27		・やっと涼しくなった9月下旬ですが、まだ冬鳥は見られず、種類も少なかった。	Ｄブロック
28		・野鳥の数がとても少なく感じるこの頃です。	Ｅブロック
29	スズメ ムクドリ イソヒヨドリ モズ コガモ ダイサギ	・ようやく晴れるようになり、29日に実施いたしました。 ・巣立ったスズメやムクドリが多く見られました。 ・京成鉄橋より下流の隅田川沿遊歩道にはイソヒヨドリのメスがいて、モズを追いかけまわしていました。以前報告した個体と思います。 ・コガモのエクリプス（繁殖期後のカモ類のオスに見られる地味な羽の状態）が千住桜木町アパート前の隅田川に3羽いました（荒川区側を飛ぶ小型のカモも何羽か見かけました）。 ・同じ場所でダイサギの群れも確認しました。	Ａブロック
29		・曇り。北東の風風力2。 ・ヒガンバナがあちこち咲いていた。イチョウも実がついていたが、まだ落ちてはいない。	Ａブロック
29		・朝夕、気温が下がるようになり、これまでの暑さが嘘のようである。 ・時折陽が陰る時があったが、秋晴れの気持ちのよい日であったのに、どこへ行ってしまったのか、どうしたのか、と思うくらい、鳥達の姿が少なかった。	Ｄブロック
30	スズメ	・朝晩の冷え込みが強くなってきた。天気良く、スズメたちが元気だった。	Ｄブロック

令和2年9月（繁殖行動確認）

確認日	種　　名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者（敬称略）
9	ハシボソガラス	樹木の下、地面	幼鳥・餌乞い	・羽を広げておねだり。 ・口の中の赤い色 ・親と同じ大きさの体	Ｄブロック
9	ムクドリ	公園の樹木の枝の中	幼鳥・餌乞い	・親が入ると羽を広げて大声でおねだり。 ・親と同じ大きさの体	Ｄブロック
9	オナガ	公園の樹木の枝の中	幼鳥・餌乞い	・親が入ると羽を広げて大声でおねだり。 ・親と同じ大きさの体	Ｄブロック
13	カルガモ	見沼代親水公園	家族群	・親子が順調に育ち、親水公園内を泳いでいた	Ｃブロック
16	カルガモ	垰川	家族群	・垰川にカルガモ親子を確認。 ・近づくと寄ってきた。	Ｅブロック
21	カルガモ	見沼代親水公園	家族群	・カルガモの親子（子カルガモ9羽確認）	Ｃブロック
22	キジバト	東綾瀬公園	営巣	・巣を1ヶ所確認した。	Ｅブロック

令和2年11月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
5		・快晴。北西の風風力1。朝10℃前後に冷え込む。	Aブロック
5	ジョウビタキ シジュウカラ メジロ アオバト	・ジョウビタキの鳴き声が聞こえましたが、姿が確認できませんでした。 ・シジュウカラとメジロの混群がみられました。 ・シジュウカラが警戒した声で鳴いていたのでよく見ると、アオバトがケヤキの木の上の方にとまっていました。	Bブロック
7	アオサギ ドバト ムクドリ	・穏やかな晩秋。 ・アオサギが20センチはある魚を丸呑みに。 ・ドバトとムクドリが一緒になって巨大な群れをなしていた。 ・比較的多くの種類が観察できた。	Bブロック
7	ハシブトガラス ハシボソガラス コサギ オナガ シジュウカラ	・遠い北の空は青く見えるが、上空は少し厚めの雲。風は無く静かで寒く無し。 ・出発してすぐ、ハシブトガラス3羽とハシボソガラス2羽が大声で、鳴き争っていた。その後は、カラスの声をたまに聞くだけで、騒がしくなかった。 ・見えたのは、屋根の上や高い所に止まっているもの。低い所には見当たらず、数はあまり見つけられなかった。 ・コサギが1羽ＴＶアンテナに暫く止まっていたが、オナガ2羽に威嚇されて飛び去った。 ・紅葉し始めた木々には、まだ葉が大分残っていて、小鳥の姿を見つけにくかった。シジュウカラは、サザンカの花や、バラの花の蜜を吸いに来ていたようだ。	Eブロック
7	ヒヨドリ ハシボソガラス ムクドリ カワウ	・午前7時10分、神明住区センター裏コミュニティ広場から観察を開始する。鳥の姿はなくネコ1匹のみ。まもなく、ヒヨドリ2羽、ハシボソガラス1羽確認。 ・午前7時20分、神明南公園から西側耕地の柿の木に飛ぶヒヨドリ2羽、ムクドリ2羽を確認。 ・午前8時、花畑川には水鳥の姿なし。 ・午前9時、神明南二丁目居住の男の人と挨拶中、カワウが上空を南から北方向へ飛ぶのを確認。 ・午前9時10分、コミュニティ広場ではゲートボールが始まっていた。	Eブロック
8	ツグミ	・時期的にツグミを期待して歩きはじめました。河川敷ではなく住宅地のアンテナに4羽とまっていて、すぐに飛び去りました。まだ移動中のようです。	Aブロック
8	スズメ ムクドリ オナガ メジロ シジュウカラ ヒヨドリ ジョウビタキ	・夜のうちに少し雨が降ったのでしょう。地面が少し濡れていましたが温かい朝でした。 ・7時頃の住宅地では少しのスズメとムクドリくらいしか見られなかったが、千住大川端公園付近のマンション併設公園で突然種数が増えた。オナガが梢に姿を見せると近くの灌木でメジロとシジュウカラが動き回り、ヒヨドリがそこに突っ込む。さらにジョウビタキのオスが姿を見せ、何とも贅沢なひと時だった。	Aブロック

令和2年11月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
8	モズ ユリカモメ	・川沿いの高木の頂上に、モズ（オス）が1羽止まっていた。 ・パークゴルフ場東側の野球場に、ユリカモメ7羽がいた。同じ方向に歩いては、ときどき芝生をついばんでいた。	Bブロック
8	ツグミ ドバト	・冬の訪れか、ツグミの姿が見られるようになりました。 ・公園でドバトにエサを与える人が見られた。 ・全体的に数は少ないように思えた。	Dブロック
10		・風が強く、涙が止まらない。 ・鳥の種類が12種と、昨年（19種）、一昨年（22種）に比べ、大幅に少なかった。	Aブロック
11		・雲一つない晴天でしたが、風は冷たく感じました。 ・熊之木を過ぎたあたりの葉の少なくなった細い木に大きな鳥が1羽とまっていました。種類は解りませんが、お腹のあたりは白くきれいでした。	Bブロック
11	ドバト	・今朝は冬の到来を感じる空気でした。風もなく、木の葉がハラハラ落ちています。 ・家の建て替えで果実のなる家がなくなったり、雨戸の戸袋のある家もなくなり、野鳥も困っているかと思えば、ドッコイ彼らもしぶとく生きています。 ・ドバトがたむろしている所は工事の車がいて、今朝は少なかった。 ・川は、東京拘置所脇の水路です。	Dブロック
12		・川岸の低雑木が刈り取られてしまい、スズメやホオジロの仲間の遊び場所が少なくなってしまいました。 ・これまで時々見られていましたチョウゲンボウが見られなくなるかもしれません。	Aブロック
13	コガモ キセキレイ ハクセキレイ ムクドリ カワラヒワ ウグイス ハシビロガモ オナガ ヒヨドリ	・今年も毛長川で洪水対策の浚渫（しゅんせつ）工事が始まりました。 ・担当エリアで、野鳥が最も観察された境川部屋の前が、今回の工事対象で、既に準備作業として川沿いの葦が全て刈取られた状況でした。 ・例年、この時期から観察されるコガモは工事区間で9羽、新砂子橋より上流で3羽観察されましたが、本格的に工事が始まると工事区間での観察は困難になると思われます。 ・葦が刈り取られた場所でキセキレイ、ハクセキレイ、ムクドリ、カワラヒワを観察しました。 ・新砂子路橋近くでウグイスと思われる地鳴き（＊）を聞き、しばらく観察しているとウグイスの姿を確認出来ました。 ・ハシビロガモは新砂子路橋より上流で1羽を観察しました。 ・毛長川沿いの樹木の実を食べる、オナガ、ヒヨドリを多く観察しました。	Cブロック
14		・7月の調査時の頃は「千住桜木自然地」にシラサギ（ダイサギ）が、毎日、ほぼ同じ場所で見られていましたが、渇水で水が少ないせいか、季節的なものなのかは不明ですが、姿を消していました。この付近で野良猫に餌を与える人が多いなどの影響もあるのかも知れません。こうした自然再生型の公共事業は今後も増えるのかと思いますが、鳥類の生息等にも、より適した環境を維持できるよう、その方面からの知見も加わった事業になるといいと感じました。	Aブロック

（＊）さえずり以外の声

令和2年11月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者（敬称略）
14	ヒヨドリ ムクドリ キジバト ハシボソガラス ツグミ オナガ スズメ ドバト	・雲一つない、抜けるような青い空、輝く朝日の光が色付いた木々の葉を照らし、錦秋の美しい風景が広がっています。 ・今朝はヒヨドリがさえずりながら活発に往来しています。 ・カラスは時折数十羽の集団で騒ぎ飛び回ります。猛禽の飛来と思いきや、見当たりません。 ・普段は、ムクドリ、キジバト、ハシボソガラス等は、草原などで餌を取っていることが多いのですが、今朝は木の枝にいることが多いと感じます。 ・ツグミも飛来していて小枝にいました。 ・オナガの集団が移動していきます。数えると21羽飛んで行きました。 ・今回もスズメが少なく、ドバトも数を取り始めるといつもより少なく感じます。	Ｃブロック
14	オナガガモ ヒドリガモ ヒヨドリ	・東綾瀬公園の池にオナガガモ、ヒドリガモが渡来していた。 ・越冬のために渡来したのかヒヨドリの確認が増えた。	Ｅブロック
14	ヒヨドリ	・風もなく、比較的暖かく、絶好の観察日和だったが、ヒヨドリだけが目立った日だった。 ・土曜の圷川は釣り人で賑わっていた。	Ｅブロック
15	スズメ ヒヨドリ	・快晴の朝です。陽光を浴びるサクラの紅葉が美しい。その枝にスズメが5羽。絵になります。 ・稲荷神社、ベルモント公園のそれぞれの木々の間を飛び交う今朝のヒヨドリたちの鳴き声は、なぜか密やかでした。	Ｄブロック
15	ヒヨドリ シジュウカラ セキレイ メジロ	・秋になってヒヨドリの群れがあちこちで見られるようになった。ヒヨドリのお喋りが騒がしい。 ・今までオナガがたくさんいた場所もヒヨドリに占領された感じ（笑）。 ・その中で、シジュウカラがあちこち木の枝を行き来して「ジジジッジジジッ」と地鳴きしたり、セキレイが地面を足速に歩き回ってたまに飛び跳ねるように飛んだりする姿が可愛かった。 ・メジロは木の上の小さな木の実をついばんでいた。	Ｅブロック
15	ヒヨドリ	・晴天で気温も高めで、観察日和でした。 ・ヒヨドリが公園で多く採食しているのが見られた。	Ｅブロック
16	ヒヨドリ ジョウビタキ ツグミ	・11月に入ってからヒヨドリが多数見られるようになった。 ・久しぶりにジョウビタキとツグミが見られた。	Ｂブロック
16		・荒川左岸、右岸ともに、河川敷（鹿浜橋付近）テトラポッド工事作業あり。野鳥の減少傾向がみられる。	Ｂブロック
18	スズメ ムクドリ カンムリカイツブリ	・暑くもなく、寒くもない青空の中、これ以上の野鳥観察日和はないという感じのモニターでした。 ・全体的に水鳥が多く、スズメやムクドリ等々の小鳥が少ない感じでした、カンムリカイツブリはゴミの流れの中にいてもそれなりの存在感がありました。	Ｂブロック
18	セッカ	・ここ数年、姿を消していたセッカを確認できて嬉しかったです。	Ｂブロック

令和2年11月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
22	コゲラ ツグミ メジロ	・夏日に近い暖かい日が続いた週末、さすがに早朝は手がかじかんだ。 ・激しくドラミング（＊）するコゲラ！ ・ツグミ、メジロと冬鳥が賑やかに勢揃いした。	Ｄブロック
22	ジョウビタキ	・快晴、微風の中、気持ち良く調査できました。 ・ジョウビタキに季節を感じました。	Ｄブロック
22	ヒヨドリ ムクドリ ワカケホンセイインコ	・ヒヨドリ、ムクドリの鳴き声が目立ちました。 ・ワカケホンセイインコは、保木間五丁目の公園周辺に定住したもようです。	Ｄブロック
22	ユリカモメ ヒドリガモ ツグミ	・今年はまだユリカモメが少ない。 ・ヒドリガモは群れで見られた。 ・佐野いこいの森で今年初のツグミが見られた。	Ｅブロック
22	オナガ ワカケホンセイインコ	・しょうぶ沼公園で、オナガの群れの中に、ワカケホンセイインコが鳴いていて気が付きました。昼間、よく飛んでくるようになりました。	Ｅブロック
26	シジュウカラ オナガ	・柳原一丁目のほとんど葉が落ちた桜並木でシジュウカラ3羽が鳴きながら餌をついばんでいた。 ・千草園で梢に1羽のオナガが鳴きながら止った。続いて数羽が来ると思い、あたりを見回しながら待ってみたが、現れず、その1羽も飛び去った。	Ａブロック
28		・晴天が続くようになってきました。カモが多くなり、冬の到来を感じます。 ・風のない穏やかな朝でしたが、千住大橋沿いの遊歩道が下流まで整備されたため、散歩やジョギングをする区民が増えてきました。 ・また、桜木町アパート前の遊歩道には釣り人が増えました。荒川と違い、川面が近いので影響があるかどうかわかりませんが、引き続き観察を継続したいと思います。	Ａブロック
28	ワカケホンセイインコ	・話には聞いていたが、色鮮やかな黄緑の大きなワカケホンセイインコを目の前にする驚きは大きかった。つがいで仲良く並んでいた。	Ｃブロック
28	ヒヨドリ	・とても寒い日でキンと冷えた中に、ヒヨドリたちの甲高い鳴き声が響いていた朝でした。	Ｃブロック

（＊）誇示のために羽やくちばしを使って音を出す行動

令和2年11月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
28	ヒヨドリ ヒガラ	・晴れ、少し風あり、冷たい風。 ・今年もあちこちでにぎやかなヒヨドリの声が聞かれました。ただ、いつもより鳥の数が少ないように感じました。 ・大谷田一丁目団地の北駐車場から大谷田第二保育園の間にいつもオナガがたくさんいるのですが、今日は1羽の声も聞かれませんでした。 ・大谷田一丁目団地公園にいた混群は、遠くて同定が難しかったのですが、鳴き声と大きさ、ネクタイ（模様）がない点で1羽はヒガラにしましたが、自信がありません。	Ｅブロック
29	ヒドリガモ ホシハジロ キンクロハジロ コゲラ ジョウビタキ	・日差しは少しだが、風のない穏やかな日。 ・新芝川では例年見られるヒドリガモ、ホシハジロ、キンクロハジロが勢揃いした。 ・都市農業公園では久しぶりにコゲラ、ジョウビタキを観察した。	Ｃブロック
29	ドバト	・紅葉も終わりに近く、残る葉が少なくなってきた。気温が下がり、少し寒くなってきたが、曇り空から薄日が差す穏やかな天気であるのに、鳥たちの姿は少ない。 ・最近ドバトは純白種をあまり見かけなくなってきたが、今回、元渕江公園でその姿を見かけた。	Ｄブロック
29	ヒヨドリ	・気付けばキジバトやオナガの姿・鳴き声はせず、ヒヨドリをいつもより多めに見かけた。 ・少し曇りだったせいもあり、静かな朝だった。	Ｄブロック
30	メジロ シジュウカラ	・熟した柿を目当てに、メジロやシジュウカラが集まっていた。 ・久し振りに小鳥をたくさん見ることができ、嬉しかったです。	Ｅブロック

令和3年1月（観察記録）

観察日	種　　名	観察記録	観察者（敬称略）
2	オオバン	・快晴、穏やかな正月。富士山が良く見えた。オオバンの群れが目立った。	Ｂブロック
2	キジバト カルガモ	・明るくなるのを待って、出発。キジバトのさえずりが迎えてくれた。 ・昨日の夕方、26羽いたカルガモが20羽しかおらず。別のねぐらに行っていたようだ。 ・7時40分頃、北風が少し冷たくなってきたが、10分程で日が高くなり始め、光が温かく感じられた。 ・8時40分頃、西沼公園の池の水面に薄氷が張っていた。地面には霜柱、水溜りは、しっかり凍っていた。落葉樹の葉が殆ど落ちていて、鳥の姿が良く見えたので、種判別と数えるのに時間がかかり、いつもより30分程、余計に時間が掛かってしまったが、雲一つない青空の下、充実した感じで終了。	Ｅブロック
3	ヒヨドリ メジロ ツグミ	・ヒヨドリ、メジロ、ツグミが柿の実を食べていました。 ・ヒヨドリとメジロは、他の月の調査時より多かったです。冬鳥はツグミのみ確認できました。	Ｂブロック
3	スズメ オオバン メジロ カワウ	・午前6時55分、観察を開始する。 ・午前7時05分、神明南公園のイチョウの木にスズメ15羽を確認。 ・午前7時10分、神明南一丁目13番道路上でスズメ2羽が飛んでいる。路上を確認するも捕食物は不明。「今年のゴミ収集は4日から」の表示がある。そのせいかゴミ集積所周辺のカラスの姿はない。 ・午前7時40分、花畑川にオオバン5羽を確認。 ・午前8時05分、千草園のビワの木にメジロ2羽を確認。 ・午前8時10分、神明南一丁目1番上空を南から北方向へ飛ぶカワウ1羽を確認。 ・午前8時55分、神明住区センターに到着し観察を終了する。	Ｅブロック
4	ハクセキレイ ヒヨドリ	・垢川はうっすら氷が張り、ハクセキレイが忙しくウォーキングしていた。 ・ヒヨドリばかり目立った新春の朝だった。	Ｅブロック
6		・国内で新型コロナウイルス感染者が確認されてから1年近くになる。明日にでも2度目の「緊急事態宣言」が発表されそうなので、予定を変更して家を出る。 ・気温は低く冷たい。両手にカイロをつけて歩む。曇り空のためか昨年より種類数、個体数ともに少なかった。	Ａブロック
6	チョウゲンボウ	・曇り、気温4℃。風が強く、荒川に白波が立ち、寒い中での調査となった。 ・鳥の数と種類は昨年に比べて多かった（2021年：21種、2020年：17種、2019年：21種）。 ・久し振りに間近でチョウゲンボウのホバリング（＊）が見られて嬉しかった。	Ａブロック

（＊）空中の一点にとどまる飛び方。停空飛行

令和3年1月（観察記録）

観察日	種　　名	観察記録	観察者 （敬称略）
6		・曇り。北の風風力2。天気予報が晴れだったので実行したが全然晴れなかった。冷たい北風が吹いていてとても静か。 ・水鳥が少なかった。担当地域では大きな樹木が伐採され、河川敷も単調な環境で種類が少ないのかもしれない。	Ａブロック
9	スズメ ムクドリ ドバト	・カモメ、ツグミ等の冬鳥が少ない。 ・河川敷（野球場・ゴルフ場等）には鳥はおらず、スズメ、ムクドリ、ドバトは土手の上や高速道路にとまっていた。 ・水たまりは凍っていて、草木には霜が降りていた。	Ｂブロック
9	コガモ カルガモ タシギ オオバン コサギ ムクドリ ハクセキレイ スズメ ウグイス カルガモ	・毛長川で、昨年11月に川底の浚渫（しゅんせつ）工事が始まっていますが、葦が刈られた工事区間でもコガモ、カルガモ、タシギ、オオバン、コサギを観察しました。葦が刈られた川原ではムクドリ、ハクセキレイ、スズメが餌を探していました。 ・ウグイスは河川工事が行われていない新砂子路橋より上流の川原で1羽を観察しました。 ・見沼代親水公園でカルガモを22羽、この数はこれまでの最も多い観察数でした。	Ｃブロック
9	オオバン	・今年はユリカモメが非常に少なく、今回も見られませんでした。オオバンは増えているようです。 ・隣のエリアにはカンムリカイツブリ3羽も見られました。こちらのエリアにいることもあるのですが…。	Ｅブロック
11	ヒドリガモ ホシハジロ キンクロハジロ メジロ	・薄曇りの寒い朝でした。冬鳥のヒドリガモ、ホシハジロ、キンクロハジロは例年のように新芝川で集まっていました。 ・都市農業公園では珍しい集団行動（群れ8羽）のメジロを観察しました。	Ｃブロック
14	カワウ	・風もなく暖かい日のモニターとなりました。本日は大潮で江北橋に着いた頃には下げ潮が始まっており、かなりの速さで流れていて橋脚の下流にはカルマン渦（＊1）が出来ていました。水はかなりきれいで、とても荒川の水とは思えないほどでした。 ・水鳥はそれなりの種類と数が確認でき、カワウが編隊を組んで河口に向かって飛んでいる姿はかなり見応えがありました。 ・いつもならほぼ確実に見られるハシボソガラス、ハシブトガラスが1羽も観察出来ませんでした。いったい何処に行ったのでしょうか？	Ｂブロック
14	イソシギ ヒヨドリ カモＳＰ（＊2）	・ポカポカと春の陽気でした。 ・久し振りにイソシギに会えました。 ・ヒヨドリは多くいましたが、ツグミは見かけませんでした。 ・荒川にカモ類14羽いました。 ・集団で飛んでいくカモ類二組を見かけました。	Ｂブロック
14	ツグミ	・ツグミの声を久し振りに聞いて季節を感じました。	Ｄブロック
14	メジロ	・メジロが元気よくサザンカの花蜜を吸っていました。ハクバイ、オウバイも咲き、もうすぐ春です。 ・コロナ禍を乗り越えてバードウォッチングを楽しみたいです。	Ｄブロック
16	ウグイス ダイサギ	・千草園でウグイスの地鳴き（＊3）を聞く。さらに千草園の前の電線に珍しくダイサギがとまっていた。	Ａブロック

（＊1）流れの中に物体を置いたときに後方にできる渦の列
（＊2）種名までは確認できなかったもの　（＊3）さえずり以外の声

令和3年1月（観察記録）

観察日	種　　名	観察記録	観察者（敬称略）
16	メジロ シジュウカラ オナガ	・マスクをしたままで鳥を探すのは結構骨が折れます。メガネが曇ってしまって、動かない鳥は見落としてしまいそうです。肉眼で瞬時に見分けることができなくて、その都度双眼鏡で確認しないといけません。 ・今日出会ったメジロはすべてペアで行動していました。一方、シジュウカラはすべて単独でした。オナガは9羽の群れで行動していました。 ・この時期にカモもカモメも見られなかったのはなんとも寂しい限りです。	Aブロック
16		・コロナ禍で野鳥も外出自粛かも？	Bブロック
16		・春のような気温になった、暖かい朝でした。 ・ユリカモメが1羽もいない。どうしたんでしょうか？	Bブロック
16	オナガ スズメ ジョウビタキ ツグミ	・出発時、穏やかな日差しを浴びながら舞っているオナガ2羽に出会えた。 ・今日のスズメ達はトランス周辺でのカウントが多かった。また、西公園の藤棚でジョウビタキを見ることができました。 ・ベルモント公園では、例年、立木の間を飛び交うヒヨドリの群れは見られません。代わりに池の端にすくっと胸を張るツグミを観る事ができました。	Dブロック
16	ユリカモメ カワウ メジロ	・中川公園で空に白くて大きい鳥が飛んでいるのが見えたので、河岸まで行ったらユリカモメの群れが向こう岸まで橋の上にずらっと並んで羽を休めていた。川で泳いでいるのや飛んでいるのもいた。よく鳴いていた。その中にカワウが混じっていた。 ・最近はメジロがよく花の蜜を吸っているのを見る。 ・昨日今日は近所(担当地区外)でハクセキレイの幼鳥と遭遇したが、ハクセキレイは今頃巣立つのでしょうか。	Eブロック
16	ツグミ ジョウビタキ	・冬鳥のツグミ、ジョウビタキが観察できたが、ツグミは群れではおらず、1個体のみであった。	Eブロック
16		・晴天であったためか、多くの野鳥を見ることができました。	Eブロック
17	キジバト カルガモ ベニマシコ ヒヨドリ スズメ	・今朝は思っていたほど寒くは感じません。 ・調査開始と同時にキジバトが目の前に2羽、3羽と現れました。今日はキジバトと多く出会えると予感がしました。案の定、調査の各エリアで見ることができ、終わってみると60数羽に出会いました。 ・バードサンクチュアリの池にカルガモが5羽いました。姿、形、くちばしの先端、次列風切羽色(＊)から本物のカルガモだと確信し観察しました（と言うのも、公園大池にはアイガモ、カルガモの見分けづらいのが多くいるため）。 ・バードサンクチュアリの池の周りにベニマシコが観られ、カメラマンが数名来ていました。 ・いつもの所で一服していると、ズングリムックリした姿の鳥が近くの木にとまりました。変わった鳥と思い、観察すると、ヒヨドリの尾羽が極端に短いことがわかりました。すぐに飛び去りましたが、飛ぶ姿は波を打つように飛べませんでした。 ・公園内にスズメが少なく、カラスは再び増えたように感じます。	Cブロック

（＊）風切羽の種類のひとつ。その羽の色

令和3年1月（観察記録）

観察日	種　　名	観察記録	観察者（敬称略）
17		・寒暖差の激しいこの頃、唯一の水場「毛長川」に水鳥の飛来を期待したが、「文教大学」の新設に伴う河岸工事（橋）のためか、皆無だった。新学期以降、鳥は戻って来るだろうか？	Dブロック
17	ウグイス	・住宅のヤブの中で、ウグイス1羽が「チャチャ」と地鳴き（＊）をしていた。いつもは見られない鳥で、見られたのは嬉しかった。 ・足立区で見られる野鳥は鳥インフルエンザは大丈夫か、少し心配になった。	Dブロック
20	カワセミ	・今朝は快晴。冷たい朝でした。風がなくて鳥を見るにはｇｏｏｄ。 ・久し振りに拘置所脇水路でカワセミの後姿を見られました。	Dブロック
21	ドバト	・朝は冷え込みが強く、陽差しが出て暖かくなったものの、小鳥たちの姿は少ない。 ・2か月前に見かけた元渕江公園の純白ドバトが元気にいるのを見て喜び。	Dブロック
23	イソシギ	・昨日は春霞がかかり、生きながらにして極楽浄土にいるような気分でした。今朝は暖かかったですが、これから昼にかけて氷雨が降り夜は雪も交じるかもという予報です。 ・水辺に出られるように葦などが刈られていてイソシギをゆっくり見ることができました。	Aブロック
23	カルガモ コサギ	・カルガモの数が減っていて、心配になった。 ・コサギを見かけることは珍しく、驚いた。	Cブロック
23	スズメ	・スズメの減少を実感している中、久し振りに群れているスズメを見ることができた。	Eブロック
25	スズメ シロハラ	・スズメの小さな群れが多く見られた。 ・今年も庭で石臼の溜り水を飲みに来るシロハラを見ることができた。	Bブロック
26	チョウゲンボウ メジロ	・日の出が一番遅い時期です。6時半過ぎはまだ暗く、しばらく待ってから観察を開始しました。寒くもなくおだやかな朝でした。 ・以前より報告している東電の荒川専用橋（荒洞27号・荒91号・荒51H)のアーチ上部にチョウゲンボウのオスが隠れるようにとまっていました。 ・本日は多くの場所でメジロがにぎやかでした。	Aブロック
29		・前日が雪のため朝の鳥たちはどうかなと思いましたが、積雪もなく天気も良いためいつも通りでした。木上より地面で静かについばむ姿を多く見かけました。	Dブロック
30	ダイサギ	・もう帰ろうと思い、双眼鏡を片付けた後、どこからかダイサギが飛んできて、1種類増えました（笑）。	Eブロック
31	メジロ	・公園内には霜柱もあり寒い朝でしたが、メジロが各所でよく見られるようになってきました。	Cブロック

（＊）さえずり以外の声

令和3年1月（観察記録）

観察日	種　　名	観察記録	観察者 （敬称略）
31	コゲラ シジュウカラ メジロ スズメ イソヒヨドリ ヒヨドリ ムクドリ ダイサギ	・風はほとんどなく穏やかな晴天、天気サイトによれば7時の気温は0℃くらい。寒さで手がかじかみます。 ・混群は、前回見られた大谷田一丁目団地の公園では見られませんでしたが、民家の大きな林でコゲラ・シジュウカラ・メジロの混群が見られました。 ・ナワバリ主張なのか、同じ場所で一定の大きさで鳴き続けるスズメとシジュウカラが見られました。警戒心が強くなかなか姿を見せないシジュウカラですが、今日は不思議と逃げず、近くで見ることができました。 ・民家の屋根の樋に飛んできた鳥、ムクドリかと思って双眼鏡で見たらイソヒヨドリ（メス）でした。初めて見ました。ヒヨドリ、ムクドリがあまり見られませんでしたが、声は聞こえたので、もう少しいたと思います。 ・ダイサギは中川の東岸にも2羽いて、みんな川岸で採餌しているようでした。	Ｅブロック

令和3年3月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
1	ツグミ コガモ ヒドリガモ オオバン アオサギ カワウ	・荒川河川敷ではカンヒザクラが満開です。晴れ、風弱く、鳥見日和でした。ツグミをはじめ、いろいろな鳥がのんびりと採餌していました。 ・今日は大潮で水位が高く、コガモ、ヒドリガモ、オオバン、アオサギ、カワウが隅田川の岸辺に仲良く上陸していました。	Aブロック
1	ツグミ メジロ ヒヨドリ	・ツグミが高木（20mくらい？）に4羽とまっていました。渡りの前に集まっているのでしょうか。他に冬鳥は見られませんでしたが、調査地域外の梅田七丁目の公園では、ジョウビタキのオスがいました。 ・メジロやヒヨドリがウメの花にやってきていました。	Bブロック
3	アオジ	・快晴。風もなく観察日和の朝です。反して、鳥の種、数共に少ないです。 ・その観察中、2年振りにアオジに出会えました。	Dブロック
4	ツグミ	・ツグミの飛来を心配していたが、今回、3月の調査で7羽確認。	Aブロック
4	メジロ	・晴れ、西の風風力1。7℃。 ・街中では、ウメ、モモ、ボケなど庭の花があちこち咲いていて、メジロをよく見かけた。 ・お寺などの大きな木が切られて、建物が建った。キジバトを見ることが出来なかった。 ・河川敷では、日当たりもよく、風もなかったせいか、野鳥の種類も数も多かった印象だ。水鳥は少なかった。ホトケノザ、ナズナなど野草の花もたくさん咲いていた。	Aブロック
4	ヒドリガモ ホシハジロ キンクロハジロ シジュウカラ	・風もなく良く晴れた日。新芝川ではヒドリガモ、ホシハジロ、キンクロハジロが交じり、大きな群れをなしていた。 ・荒川左岸の都市農業公園下の雑木林では、シジュウカラが群れて活発に飛び回っていた。	Cブロック
4	オオバン カルガモ	・担当観察区域で多く野鳥を観察できていた境川部屋前の毛長川で浚渫（しゅんせつ）工事が行われているため、観察する野鳥の種類は少なくなっていますが、オオバンは工事をしている区間の近くで6羽、下流で2羽、上流で3羽観察しました（昨年の3月に観察できたコガモ、ハシビロガモ、バン、カワセミの姿は工事区間周辺でも観察できませんでした）。 ・カルガモは見沼代親水公園で12羽、毛長川の工事区間より上流で4羽観察しました。	Cブロック
4		・暖かい日が続いていたせいか、今朝は寒かった。 ・公園の鳥は食事に忙しく、私は遠慮しながら観察しました。	Dブロック

令和3年3月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者（敬称略）
5	ツグミ シジュウカラ メジロ ヒヨドリ スズメ	・街の一画にある小さな関屋公園で、ツグミ1羽、シジュウカラ1羽、メジロ4羽、さらにヒヨドリ、スズメ数羽確認でき、楽しませてくれた。	Aブロック
5	ウグイス ツグミ シジュウカラ メジロ	・神社の境内で、春告げ鳥のウグイスが地鳴き（＊）をしていた。 ・ツグミ、シジュウカラ、メジロなど、数は少ないが種類は多く、5月も同じようにたくさんの種類が見られるのを期待したい。	Dブロック
5	メジロ	・花畑川沿いの満開過ぎたカワヅザクラにメジロが群れていた。すっかり春めいた啓蟄（けいちつ）の朝だった。 ・2月28日には、隣家（調査地域外）のウメの木でウグイスの初鳴きを確認した。	Eブロック
6	オオジュリン	・久し振りにオオジュリンをじっくり見ました。美しかった！	Aブロック
6	ハシボソガラス オオジュリン	・ハシボソガラスが小枝をくわえて運んでいました。 ・頭の黒くなった（夏羽）オオジュリンを発見しました。	Bブロック
6	カンムリカイツブリ	・カンムリカイツブリが木工沈床の西新井橋側の水面にいた。	Bブロック
6	ヒヨドリ ウグイス カワラヒワ ツグミ キンクロハジロ	・3月6日（土）雨上がりの朝ですが、季節外れの暖かさです。柳も芽吹き始め、春の足音が聞こえてきます。舎人公園第2駐車場の西側に17本のカンザクラが満開です。これらの木にヒヨドリが群がり花の蜜を吸っています。 ・バードサンクチュアリ内では、ウグイスの高鳴きが聞こえてきます。まだ上手ではないのですが、ウグイスとわかります。 ・緊急事態で使用されていない野球場のグランドに、カワラヒワ、ツグミが群れとなって堂々と餌を取っています。 ・大池には珍しくキンクロハジロ4羽が渡の前に羽を休めています。冬鳥たちも北へ帰る準備をし始めていると思われ、また秋まで会えないと思うとちょっと淋しく感じますが、春の彼岸過ぎ頃から夏鳥も飛来し始めます。 ・繰り返される四季の流れですが、楽しみは年々違います。コロナ禍の今ですが、夢と希望を持ち続け、自然観察を楽しむ人を続けたいと思いつつ調査を終えました。	Cブロック
6		・あいにくの曇り空でしたが、野草や花壇の花々が咲き始めていました。楽しく調査できました。	Dブロック
6		・16種の確認は大きな成果です。コースの民家の庭はウメは満開。キンカンの黄色が目立っています。 ・もう春の到来です。コロナ禍が早く過ぎてバードウォッチングを楽しめることを願っています。	Dブロック
6	ヒドリガモ	・対岸（葛飾区）の土手に、50～60羽のヒドリガモが集結して草を食べていた。そろそろ移動の相談でしょうか？	Eブロック

（＊）さえずり以外の声

令和3年3月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
6		・陽気が暖かかったこともあり、どの鳥も活発に行動している様に見えました。	Ｅブロック
6	メジロ ヒヨドリ	・カワヅザクラの蜜を吸いに、メジロとヒヨドリが訪れていた。	Ｅブロック
7	ヒヨドリ メジロ イソヒヨドリ	・満潮時間前にカモの調査を終わらせる予定で出かける。公園ではヒヨドリがボケの赤い花びらを1枚づつ採食していた。そこへメジロがやってきて花の蜜を次々と吸って飛んでいった。 ・カンヒザクラの下向きに咲く釣鐘形の花でもメジロが吸蜜していた。後方では、イソヒヨドリオスのかすかな一声。サクラの幼木に美しい花が咲いていた。離れた場所にも、もう1本。通りがかりの人が立ち止まって見ている。あのカワヅザクラかもしれない。また楽しみがひとつ増えた。ヒメオドリコソウの花も咲いている。 ・1月7日からの新型コロナウイルス緊急事態宣言はまだ続くステイホーム。束の間の解放感に深呼吸をする。	Ａブロック
7	モズ カワウ	・寒空の下、野球グラウンドは全面使用中。サイクリング、ジョギングで結構な人出が見られた。 ・モズを調査地域では初観察。カワウの死骸があった。	Ｂブロック
7	ツグミ コゲラ ハシブトガラス スズメ	・カンザクラ、コブシ、モクレンが一斉に咲き出し、春の気配を感じるも、まだまだ寒さが身に染みる朝でした。ツグミ、コゲラは今朝が見納めかな。 ・この辺はカラス（特にハシブトガラス）、スズメの数が減っている気がする！	Ｄブロック
7	メジロ ヒヨドリ シジュウカラ	・メジロやヒヨドリはツバキやウメの花の蜜を吸っていた。コブシの花が咲き始めてそこにもヒヨドリがきた。 ・シジュウカラが地面に落ちた木の実を拾っては枝に押さえつけて、しきりにくちばしでコツコツして割って食べていた。	Ｅブロック
7	スズメ オナガ	・スズメの数が少なかった。 ・オナガが珍しく1羽単独でいた。	Ｂブロック
7	ヒヨドリ コサギ ハシブトガラス	・早咲きカンザクラの蜜を飛びながら懸命に吸うヒヨドリ、水生昆虫を飲み込むコサギなど、食性を観察できた。 ・ハシブトガラスが巣作りの小枝をせっせと運ぶ姿もあちこちで見られた。	Ｃブロック
8	スズメ メジロ	・寒い朝で、スズメもメジロも体をふっくらさせていました。 ・ウメの花にメジロが行ったり来たりと忙しそうについばんでいる姿がとても可愛らしかったです。	Ｃブロック

令和3年3月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
8	スズメ メジロ	・午前7時00分、天候雨。神明コミュニティ広場から観察を開始する。 ・午前7時15分、神明南公園のイチョウの木にスズメ20羽を確認。カッパを着用し、ビニール袋の中に調査用紙とフィールドノートを入れて記録しているが、濡れ始めている。 ・午前7時35分、花畑川のカワヅザクラにメジロ2羽を確認。 ・雨は観察者の視覚、聴覚を鈍らせるのか、あるいは野鳥の動きが変わるのか、野鳥と遭遇する回数が少ない。 ・午前9時00分、観察終了。	Ｅブロック
9	ヒガラ ツグミ オオジュリン	・天気は良い方ではありませんでしたが、小鳥たちは多くいました。 ・初めて会ったヒガラはサクラの細い枝のてっぺんに止まり、かわいい声でいつまでもさえずっていました。 ・ツグミは久し振りに見かけました。 ・オオジュリンの10羽以上の集団は自由に枯草の中を飛び交っていましたが、急に飛び立ちました。少しあっけなく思いましたが、飛ぶ姿はきれいでした。	Ｂブロック
9		・曇りの朝、鳥たちは静かに地面にいる個体が多かったです。	Ｄブロック
9	イソヒヨドリ	・花畑川沿いの駐車場にイソヒヨドリ！ ・まさかと思い、何度も確認したが、やはりイソヒヨドリのメスだった。渡りなのだろうか？	Ｅブロック
10	メジロ セグロカモメ	・薄曇りでしたが、手袋なしでもそれほど寒くありませんでした。風もなく、千住桜木町公園ではカンヒザクラにメジロが群がっていました。 ・千住神社付近から風が吹きはじめだんだん強くなりました。これまで報告している東電の荒川専用橋付近に台船が泊まり、工事がはじまっていました。 ・100m上流では50cmほどの魚（と思われる）の死骸が浮いておりセグロカモメがつついていました。4羽見ることはほとんどないのですが、鳴きながら周囲を飛び回っていました。	Ａブロック
10	ハクセキレイ	・東の空が赤く見えて雲の多い中出発。ハクモクレンが3分咲き、カツラの木の芽も赤味がかっていた。花芽のようだ。 ・7時10分過ぎ、太陽の光が温かく日差しがまぶしい。 ・終わりの頃、都の管理地の空き地に10cmほどのツクシが数千本生えていた。そこは一面の春。その中をハクセキレイが1羽歩いて、餌を探していた。 ・今年度最後のモニター、良い天気に恵まれて良かった。2羽で行動している姿が目立ったが、そろそろ繁殖行動が始まっているのかも知れない。	Ｅブロック
12		・落葉した木、刈り込まれた木、見通しは良いが小鳥たちの姿は少なかった。	Ｄブロック

令和3年3月（観察記録）

観察日	種　　名	観 察 記 録	観察者 （敬称略）
16	ツグミ ホシハジロ	・モニター開始の頃は曇りで少し寒かったのですが、途中から快晴になり快適な観察となりました。 ・ツグミはそろそろお帰りの時期が近付いて来たのか、河川敷に集合しつつある様です。 ・江北橋近くの下流で、ホシハジロが代わる代わる潜水して、盛んに餌を探していました。普段は潜水する様子をあまり見たことが無いのでゆっくり観察できました。浮かんで休んでいる時よりも全体的に体が沈んでいる感じがしました。	Ｂブロック
18	ハシブトガラス ドバト ムクドリ	・隅田川周辺で確認できたハシブトガラス、ドバト、ムクドリ等は、いずれも野良猫？への給仕のために置かれた（あるいは、それがエスカレートして鳥のためにまくようになった？）ペットフードをついばんでいたものです。昨今人気の世界の猫を扱ったテレビ番組や、ワイドショーなどでのペットを題材とした企画の増加などもあるせいか、野外環境で人工的な食べ物を置く人（善意だとは思いますが）が、以前にも増して増加しているような気がします。ペットフードが鳥に与える悪影響がないのか、人工の食べ物を食べることに適応した鳥が不自然に繁殖してしまうことで、本来の自然のなかに棲む「野鳥」の減少などの影響がないのかなど、生態系に与えてしまう負荷も心配です。今後は、その辺りも勉強していきたいと思いました。	Ａブロック
19	ドバト ウグイス スズメ カワラヒワ	・風はほとんどなく穏やかな曇り空、天気サイトによれば6時の気温は10℃くらい。8時を過ぎると日が射し始めました。今日はカラスとドバトが少ない印象でした。 ・大谷田一丁目団地内の公園内にウグイスの良い声が響いていて、びっくりしました。低い生け垣の中でさえずりの練習をしていました。まだあまりうまく鳴けないようですが、谷渡りも少し聞かれました。 ・あちこちでスズメの大きな声が聞こえ、ナワバリ主張なのか、優良物件らしい電柱の設備近くに陣取って鳴き続けるスズメが何羽も見られました。 ・カワラヒワの声がこんなに聞こえたのは初めてで、確認できたよりもっといたかもしれません。大谷田一丁目児童遊園に群れでいました。別の場所では、多分巣材にするためだと思いますが、草かナイロンテープのようなひらひらしたものをくわえている個体もいました。鳴き声が聞こえないと遠目にはスズメに見えてしまうので、やはり双眼鏡で確認しないといけないと思いました。	Ｅブロック
20	ツミ	・東綾瀬公園の池では、越冬していたオナガガモがいなくなっていた。 ・ツミは、公園上空での飛翔を2回観察した。	Ｅブロック

令和3年3月(繁殖行動確認)

確認日	種　　名	確認場所	繁殖と判断した根拠	コメント	観察者 (敬称略)
6	ハシボソガラス	荒川左岸 常磐線鉄橋下	巣材運搬	・小枝をくわえて運んでいた。	Ｂブロック
7	ハシブトガラス	見沼代親水公園	巣材運搬	・巣作りの小枝をせっせと運んでいた。	Ｃブロック
19	カワラヒワ	大谷田一丁目26 大谷田一丁目児童遊園内北	巣材採集	・巣材にするため、草かナイロンテープのようなものをくわえている個体を確認。	Ｅブロック

資料編

資料１

令和２年度 野鳥モニター名簿・担当地域（五十音順・敬称略）

No.	氏　名	担当地域	
1		E	佐野一丁目、六木二丁目（中川含む）
2		A	宮城全域（河川敷含む）
3		D	保木間一～三丁目
4		E	中川五丁目（中川右岸区境まで含む）
5		B	興野二丁目、扇三丁目
6		E	東和全域・谷中公園
7		A	柳原一・二丁目（荒川右岸河川敷含む）
8		A	小台全域（河川敷含む）
9		D	梅島一～三丁目
10		D	花畑三～五丁目
11		E	佐野二丁目、辰沼全域、六木一丁目
12		D	綾瀬川土手、花畑七・八丁目
13		E	大谷田一丁目
14		B	江北橋～扇大橋（荒川左岸河川敷）
15		B	鹿浜橋～熊の木（荒川左岸河川敷）
16		C	舎人一・二丁目（隣接する見沼代親水公園含む）
17		C	舎人三～六丁目（毛長川含む）、古千谷本町三・四丁目
18		B	千住新橋～東武線鉄橋南（荒川左岸河川敷）
19		B	西新井橋～千住新橋（荒川左岸河川敷）
20		E	東綾瀬公園
21		A	西新井橋～千住新橋（荒川右岸河川敷）

No.	氏　名	担当地域	
22		A	千住元町（荒川河川敷除く）、千住桜木二丁目
23		D	西保木間一～三丁目
24		D	保木間四・五丁目
25		A	新田全域（荒川右岸河川敷含む）
26		C	西竹の塚二丁目、東伊興二・三丁目（毛長川含む）、伊興本町一・二丁目
27		C	都市農業公園（新芝川含む）、芝川水門～鹿浜橋（荒川左岸河川敷）
28		A	千住桜木一丁目、千住緑町全域（隅田川含む）、日光街道以西の千住河原町及び千住橋戸町、千住宮元町
29		E	大谷田二丁目（中川含む）～五丁目
30		C	舎人公園
31		E	神明一～三丁目、六木三・四丁目（垳川、中川含む）
32		A	千住五丁目、日ノ出町全域（河川敷含む）
33		A	千住曙町、千住関屋町、千住東一・二丁目、千住仲町、日光街道以東の千住河原町及び千住橋戸町
34		E	加平一～三丁目、しょうぶ沼公園
35		E	神明南一・二丁目、北加平町
36		B	熊之木～江北橋（荒川左岸河川敷）
37		D	島根全域
38		B	関原二・三丁目、梅田五・八丁目、西新井栄町一丁目
39		D	西綾瀬全域
40		B	扇大橋～西新井橋（荒川左岸河川敷）

資料２　調査月別確認種と個体数

N0	目名	科名	種名	５月	７月	９月	11月	１月	３月	合計
1	カモ	カモ	ヒドリガモ		0	0	212	279	235	726
2			マガモ		0	0	4	4	10	18
3			カルガモ		81	122	139	179	146	667
4			ハシビロガモ		0	0	1	0	0	1
5			オナガガモ		0	0	27	23	1	51
6			コガモ		0	3	12	39	42	96
7			ホシハジロ		0	0	48	54	43	145
8			キンクロハジロ		0	0	100	58	14	172
9			スズガモ		0	0	3	0	0	3
10	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ		4	5	16	10	15	50
11			カンムリカイツブリ		0	0	2	2	4	8
12	ハト	ハト	キジバト		92	87	85	171	158	593
13			アオバト		0	0	1	0	0	1
14	カツオドリ	ウ	カワウ		52	25	60	143	76	356
15	ペリカン	サギ	ゴイサギ		2	1	0	0	0	3
16			アオサギ		15	11	14	15	10	65
17			ダイサギ		17	22	4	11	4	58
18			コサギ		4	2	8	4	4	22
19	ツル	クイナ	バン		4	1	5	8	20	38
20			オオバン		3	0	144	354	274	775
21	チドリ	チドリ	コチドリ		1	0	0	0	0	1
22		シギ	タシギ		0	2	0	1	0	3
23			イソシギ		7	12	13	12	11	55
24		カモメ	ユリカモメ		0	0	184	753	74	1,011
25			ウミネコ		4	2	0	3	2	11
26			カモメ		0	0	3	0	2	5
27			セグロカモメ		0	0	17	9	16	42
28			クロハラアジサシ		1	0	0	0	0	1
29			コアジサシ		4	0	0	0	0	4
30	タカ	タカ	トビ		0	1	0	0	1	2
31			ツミ		1	0	0	0	2	3
32			ハイタカ		0	0	1	0	0	1
33			オオタカ		0	1	0	0	0	1
34	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ		2	4	3	3	1	13
35	キツツキ	キツツキ	コゲラ		3	1	9	1	1	15
36	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ		3	4	3	5	3	18
37	スズメ	モズ	モズ		0	4	21	12	14	51
38		カラス	オナガ		170	187	170	100	120	747
39			ハシボソガラス		183	147	184	165	190	869
40			ハシブトガラス		150	160	188	191	237	926
41		シジュウカラ	ヒガラ		0	1	1	0	2	4
42			シジュウカラ		80	86	133	95	140	534

資料2　調査月別確認種と個体数

N0	目名	科名	種名	５月	７月	９月	11月	１月	３月	合計
43	スズメ	ヒバリ	ヒバリ		6	1	2	0	5	14
44		ツバメ	ツバメ		202	0	0	0	0	202
45			イワツバメ		16	0	0	0	0	16
46		ヒヨドリ	ヒヨドリ		89	140	937	717	452	2,335
47		ウグイス	ウグイス		0	0	4	5	6	15
48		エナガ	エナガ		0	0	2	0	1	3
49		メジロ	メジロ		0	0	64	123	143	330
50		ヨシキリ	オオヨシキリ		11	0	0	0	0	11
51		セッカ	セッカ		3	4	2	0	0	9
52		ムクドリ	ムクドリ		1,094	985	936	955	1,088	5,058
53		ヒタキ	シロハラ		0	0	0	3	3	6
54			ツグミ		0	0	41	155	262	458
55			ジョウビタキ		0	0	21	6	9	36
56			イソヒヨドリ		1	2	0	1	3	7
57			キビタキ		0	1	0	0	0	1
58		スズメ	スズメ		1,325	1,678	1,374	1,550	1,615	7,542
59		セキレイ	キセキレイ		0	0	1	0	0	1
60			ハクセキレイ		39	44	151	119	113	466
61			タヒバリ		0	0	6	19	0	25
62		アトリ	カワラヒワ		44	21	59	92	181	397
63			ベニマシコ		0	0	0	2	2	4
64			シメ		0	0	0	0	1	1
65		ホオジロ	ホオジロ		1	0	0	5	9	15
66			カシラダカ		0	0	0	0	4	4
67			アオジ		0	3	3	13	14	33
68			オオジュリン		0	0	0	21	73	94
種名特定できず			カモＳＰ		0	0	2	18	4	24
			カモメＳＰ		1	13	2	0	1	17
			タカＳＰ		0	1	5	12	1	19
			カラスＳＰ		0	0	0	1	0	1
確認種個体数合計（羽）					3,715	3,784	5,427	6,521	5,862	25,309

（参考）交雑交配種	アイガモ		38	62	62	47	44	253
(参考)かごぬけ	ワカケホンセイインコ		16	2	7	2	12	39
	ドバト		658	907	846	1,038	944	4,393

資料３　ブロック別確認種と個体数

N0	目名	科名	種名	A	B	C	D	E	区分計
1	カモ	カモ	ヒドリガモ	204	36	223	1	262	726
2			マガモ	4	12	2	0	0	18
3			カルガモ	117	62	221	53	214	667
4			ハシビロガモ	0	0	1	0	0	1
5			オナガガモ	7	0	3	0	41	51
6			コガモ	60	7	27	2	0	96
7			ホシハジロ	5	32	76	0	32	145
8			キンクロハジロ	106	28	32	2	4	172
9			スズガモ	0	0	0	0	3	3
10	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	0	4	25	0	21	50
11			カンムリカイツブリ	2	5	0	0	1	8
12	ハト	ハト	キジバト	88	76	169	129	131	593
13			アオバト	0	1	0	0	0	1
14	カツオドリ	ウ	カワウ	118	152	23	3	60	356
15	ペリカン	サギ	ゴイサギ	1	1	1	0	0	3
16			アオサギ	30	17	12	0	6	65
17			ダイサギ	24	13	9	1	11	58
18			コサギ	4	2	13	1	2	22
19	ツル	クイナ	バン	19	0	19	0	0	38
20			オオバン	262	118	219	11	165	775
21	チドリ	チドリ	コチドリ	1	0	0	0	0	1
22		シギ	タシギ	0	0	3	0	0	3
23			イソシギ	31	24	0	0	0	55
24		カモメ	ユリカモメ	421	74	11	0	505	1,011
25			ウミネコ	6	2	0	0	3	11
26			カモメ	4	1	0	0	0	5
27			セグロカモメ	23	14	1	0	4	42
28			クロハラアジサシ	1	0	0	0	0	1
29			コアジサシ	4	0	0	0	0	4
30	タカ	タカ	トビ	1	1	0	0	0	2
31			ツミ	0	0	1	0	2	3
32			ハイタカ	0	1	0	0	0	1
33			オオタカ	0	1	0	0	0	1
34	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	0	0	9	1	3	13
35	キツツキ	キツツキ	コゲラ	0	0	6	9	0	15
36	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ	14	4	0	0	0	18
37	スズメ	モズ	モズ	28	20	2	1	0	51
38		カラス	オナガ	81	44	205	255	162	747
39			ハシボソガラス	192	101	234	113	229	869
40			ハシブトガラス	165	117	150	163	331	926
41		シジュウカラ	ヒガラ	0	1	0	0	3	4
42			シジュウカラ	82	57	189	72	134	534

資料3 ブロック別確認種と個体巣

N0	目名	科名	種名	A	B	C	D	E	区分計
43	スズメ	ヒバリ	ヒバリ	13	0	0	0	1	14
44		ツバメ	ツバメ	110	17	10	27	38	202
45			イワツバメ	9	7	0	0	0	16
46		ヒヨドリ	ヒヨドリ	379	299	471	520	666	2,335
47		ウグイス	ウグイス	3	4	3	3	2	15
48		エナガ	エナガ	0	0	0	0	3	3
49		メジロ	メジロ	86	35	66	34	109	330
50		ヨシキリ	オオヨシキリ	4	7	0	0	0	11
51		セッカ	セッカ	4	5	0	0	0	9
52		ムクドリ	ムクドリ	1,476	950	668	934	1,030	5,058
53		ヒタキ	シロハラ	0	2	4	0	0	6
54			ツグミ	154	161	68	35	40	458
55			ジョウビタキ	10	10	4	6	6	36
56			イソヒヨドリ	5	1	0	0	1	7
57			キビタキ	1	0	0	0	0	1
58		スズメ	スズメ	2,795	1,012	554	1,516	1,665	7,542
59		セキレイ	キセキレイ	0	0	1	0	0	1
60			ハクセキレイ	197	115	54	41	59	466
61			タヒバリ	25	0	0	0	0	25
62		アトリ	カワラヒワ	120	111	122	12	32	397
63			ベニマシコ	2	0	2	0	0	4
64			シメ	0	0	1	0	0	1
65		ホオジロ	ホオジロ	12	3	0	0	0	15
66			カシラダカ	0	4	0	0	0	4
67			アオジ	13	12	2	4	2	33
68			オオジュリン	56	38	0	0	0	94
種名特定できず			カモＳＰ	10	14	0	0	0	24
			カモメＳＰ	3	0	0	1	13	17
			タカＳＰ	1	0	0	0	0	1
			カラスＳＰ	19	0	0	0	0	19
確認種個体数合計（羽）				7,612	3,835	3,916	3,950	5,996	25,309

（参考）交雑交配種	アイガモ	0	0	253	0	0	253
(参考)かごぬけ	ワカケホンセイインコ	0	0	11	14	14	39
	ドバト	1,204	1,276	577	711	613	4,381

資料４　令和2年7月に確認された野鳥

No.	種　名	地域別					区分別			合計
		A	B	C	D	E	川	公園	その他	
1	アオサギ	5	3	6	0	1	11	3	1	15
2	イソシギ	4	3	0	0	0	7	0	0	7
3	イソヒヨドリ	1	0	0	0	0	0	1	0	1
4	イワツバメ	9	7	0	0	0	16	0	0	16
5	ウミネコ	4	0	0	0	0	4	0	0	4
6	オオバン	1	2	0	0	0	3	0	0	3
7	オオヨシキリ	4	7	0	0	0	11	0	0	11
8	オナガ	17	5	32	72	44	6	66	98	170
9	カイツブリ	0	0	4	0	0	0	4	0	4
10	カルガモ	20	0	16	19	26	32	49	0	81
11	カワウ	11	27	3	0	11	48	3	1	52
12	カワセミ	0	0	2	0	0	2	0	0	2
13	カワラヒワ	18	12	8	1	5	14	10	20	44
14	キジバト	23	9	23	20	17	9	36	47	92
15	クロハラアジサシ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
16	コアジサシ	4	0	0	0	0	4	0	0	4
17	ゴイサギ	0	1	1	0	0	2	0	0	2
18	コゲラ	0	0	3	0	0	0	2	1	3
19	コサギ	2	0	1	1	0	4	0	0	4
20	コチドリ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
21	シジュウカラ	8	6	28	9	29	3	48	29	80
22	スズメ	413	189	112	291	320	224	417	684	1325
23	セッカ	1	2	0	0	0	3	0	0	3
24	ダイサギ	8	7	2	0	0	17	0	0	17
25	チョウゲンボウ	2	1	0	0	0	1	1	1	3
26	ツバメ	110	17	10	27	38	120	28	54	202
27	ツミ	0	0	1	0	0	0	1	0	1
28	ハクセキレイ	25	9	0	3	2	26	4	9	39
29	ハシブトガラス	11	22	19	38	60	19	56	75	150
30	ハシボソガラス	31	17	45	12	78	33	72	78	183
31	バン	0	0	4	0	0	0	4	0	4
32	ヒバリ	6	0	0	0	0	6	0	0	6
33	ヒヨドリ	16	15	24	22	12	8	35	46	89
34	ホオジロ	0	1	0	0	0	1	0	0	1
35	ムクドリ	181	213	146	242	312	414	449	231	1094
	合計	937	575	490	757	955	1050	1289	1375	3714
＊	カモメＳＰ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
	総合計	938	575	490	757	955	1051	1289	1375	3715

参考	アイガモ	0	0	38	0	0	0	38	0	38
	ワカケホンセイインコ	0	0	2	4	10	0	10	6	16
	ドバト	180	206	92	96	72	308	226	112	646

資料５　令和2年9月に確認された野鳥

No.	種名	地域別					区分別			合計
		A	B	C	D	E	川	公園	その他	
1	アオサギ	6	4	1	0	0	9	1	1	11
2	アオジ	0	0	0	3	0	0	0	3	3
3	イソシギ	10	2	0	0	0	11	1	0	12
4	イソヒヨドリ	1	1	0	0	0	1	0	1	2
5	ウミネコ	2	0	0	0	0	2	0	0	2
6	オオタカ	0	1	0	0	0	0	0	1	1
7	オナガ	10	31	52	60	34	12	101	74	187
8	カイツブリ	0	0	4	0	1	1	4	0	5
9	カルガモ	13	12	57	2	38	61	61	0	122
10	カワウ	10	4	5	0	6	25	0	0	25
11	カワセミ	0	0	2	0	2	3	1	0	4
12	カワラヒワ	10	1	5	0	5	8	7	6	21
13	キジバト	25	14	16	13	19	10	27	50	87
14	キビタキ	1	0	0	0	0	0	1	0	1
15	ゴイサギ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
16	コガモ	3	0	0	0	0	3	0	0	3
17	コゲラ	0	0	1	0	0	0	1	0	1
18	コサギ	1	0	1	0	0	2	0	0	2
19	シジュウカラ	21	10	27	17	11	8	55	23	86
20	スズメ	715	278	88	322	275	545	433	700	1,678
21	セッカ	3	1	0	0	0	4	0	0	4
22	ダイサギ	13	2	3	1	3	22	0	0	22
23	タシギ	0	0	2	0	0	0	2	0	2
24	チョウゲンボウ	4	0	0	0	0	3	0	1	4
25	トビ	0	1	0	0	0	1	0	0	1
26	ハクセキレイ	18	20	1	2	3	36	0	8	44
27	ハシブトガラス	36	19	17	40	48	30	53	77	160
28	ハシボソガラス	38	19	25	23	42	43	44	60	147
29	バン	0	0	1	0	0	0	1	0	1
30	ヒガラ	0	0	0	0	1	0	0	1	1
31	ヒバリ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
32	ヒヨドリ	40	18	33	26	23	30	62	48	140
33	ムクドリ	413	157	144	155	116	489	346	150	985
34	モズ	3	1	0	0	0	1	0	3	4
	合計	1,398	596	485	664	627	1,362	1,201	1,207	3,770
＊	カモメＳＰ	0	0	0	0	13	13	0	0	13
＊	カラスＳＰ	1	0	0	0	0	1	1	3	5
	総合計	1,399	596	485	664	640	1,376	1,202	1,210	3,788

参考	アイガモ	0	0	62	0	0	0	62	0	62
	ワカケホンセイインコ	0	0	2	0	0	0	0	2	2
	ドバト	206	276	123	112	190	408	349	150	907

資料６　令和2年11月に確認された野鳥

No.	種　名	地域別					区分別			合計
		A	B	C	D	E	川	公園	その他	
1	アオサギ	5	4	3	0	2	13	1	0	14
2	アオジ	2	1	0	0	0	3	0	0	3
3	アオバト	0	1	0	0	0	0	1	0	1
4	イソシギ	8	5	0	0	0	13	0	0	13
5	ウグイス	0	3	1	0	0	3	0	1	4
6	エナガ	0	0	0	0	2	0	2	0	2
7	オオバン	40	18	68	5	13	133	11	0	144
8	オナガ	13	0	87	31	39	28	91	51	170
9	オナガガモ	7	0	2	0	18	7	20	0	27
10	カイツブリ	0	0	8	0	8	8	8	0	16
11	カモメ	3	0	0	0	0	3	0	0	3
12	カルガモ	16	1	48	17	57	75	64	0	139
13	カワウ	34	19	3	1	3	59	0	1	60
14	カワセミ	0	0	3	0	0	1	2	0	3
15	カワラヒワ	39	15	1	4	0	52	6	1	59
16	カンムリカイツブリ	0	1	0	0	1	2	0	0	2
17	キジバト	14	9	15	26	21	2	42	41	85
18	キセキレイ	0	0	1	0	0	1	0	0	1
19	キンクロハジロ	82	7	11	0	0	99	1	0	100
20	コガモ	0	0	12	0	0	12	0	0	12
21	コゲラ	0	0	2	7	0	0	8	1	9
22	コサギ	1	2	4	0	1	5	2	1	8
23	シジュウカラ	14	20	55	6	38	10	90	33	133
24	ジョウビタキ	6	7	2	4	2	6	8	7	21
25	スズガモ	0	0	0	0	3	3	0	0	3
26	スズメ	554	130	134	282	274	331	375	668	1,374
27	セグロカモメ	10	7	0	0	0	17	0	0	17
28	セッカ	0	2	0	0	0	2	0	0	2
29	ダイサギ	1	1	0	0	2	4	0	0	4
30	タヒバリ	6	0	0	0	0	6	0	0	6
31	チョウゲンボウ	1	2	0	0	0	2	0	1	3
32	ツグミ	8	8	12	5	8	10	25	6	41
33	ハイタカ	0	1	0	0	0	1	0	0	1
34	ハクセキレイ	72	24	23	17	15	81	46	24	151
35	ハシビロガモ	0	0	1	0	0	1	0	0	1
36	ハシブトガラス	49	27	39	23	50	42	62	84	188
37	ハシボソガラス	31	26	58	25	44	48	70	66	184
38	バン	0	0	5	0	0	0	5	0	5
39	ヒガラ	0	0	0	0	1	0	1	0	1
40	ヒドリガモ	68	27	52	0	65	180	32	0	212
41	ヒバリ	2	0	0	0	0	2	0	0	2
42	ヒヨドリ	147	87	153	288	262	98	496	343	937
43	ホシハジロ	0	14	22	0	12	48	0	0	48
44	マガモ	0	2	2	0	0	2	2	0	4
45	ムクドリ	217	212	172	166	169	340	244	352	936
46	メジロ	9	6	9	8	32	0	41	23	64
47	モズ	14	7	0	0	0	17	0	4	21
48	ユリカモメ	130	50	3	0	1	184	0	0	184
	合計	1,603	746	1,011	915	1,143	1,954	1,756	1,708	5,418
＊	カモＳＰ	2	0	0	0	0	2	0	0	2
＊	カモメＳＰ	1	0	0	1	0	1	0	1	2
＊	カラスＳＰ	5	0	0	0	0	0	2	3	5
	総合計	1,611	746	1,011	916	1,143	1,957	1,758	1,712	5,427

参考	アイガモ	0	0	62	0	0	0	62	0	62
	ワカケホンセイイン	0	0	2	3	2	0	4	3	7
	ドバト	238	252	86	169	101	371	314	161	846

資料７　令和3年1月に確認された野鳥

No.	種　名	地域別					区分別			合計
		A	B	C	D	E	川	公園	その他	
1	アオサギ	9	3	1	0	2	14	1	0	15
2	アオジ	5	5	1	0	2	10	3	0	13
3	イソシギ	7	5	0	0	0	12	0	0	12
4	イソヒヨドリ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
5	ウグイス	2	1	1	1	0	2	1	2	5
6	ウミネコ	0	0	0	0	3	3	0	0	3
7	オオジュリン	11	10	0	0	0	21	0	0	21
8	オオバン	108	81	80	4	81	333	20	1	354
9	オナガ	30	3	15	32	20	2	48	50	100
10	オナガガモ	0	0	0	0	23	0	23	0	23
11	カイツブリ	0	0	4	0	6	6	4	0	10
12	カルガモ	17	45	63	13	41	112	67	0	179
13	カワウ	35	76	6	0	26	138	2	3	143
14	カワセミ	0	0	2	1	0	1	2	0	3
15	カワラヒワ	19	51	14	5	3	68	11	13	92
16	カンムリカイツブリ	0	2	0	0	0	2	0	0	2
17	キジバト	8	24	71	33	35	16	102	53	171
18	キンクロハジロ	21	21	12	0	4	58	0	0	58
19	コガモ	21	3	15	0	0	39	0	0	39
20	コゲラ	0	0	0	1	0	0	1	0	1
21	コサギ	0	0	4	0	0	2	2	0	4
22	シジュウカラ	14	12	37	9	23	10	42	43	95
23	ジョウビタキ	1	0	2	1	2	1	5	0	6
24	シロハラ	0	1	2	0	0	0	2	1	3
25	スズメ	524	206	96	336	388	347	521	682	1,550
26	セグロカモメ	7	0	1	0	1	9	0	0	9
27	ダイサギ	2	1	2	0	6	9	1	1	11
28	タシギ	0	0	1	0	0	1	0	0	1
29	タヒバリ	19	0	0	0	0	19	0	0	19
30	チョウゲンボウ	4	1	0	0	0	5	0	0	5
31	ツグミ	42	77	19	9	8	100	37	18	155
32	ハクセキレイ	44	28	21	8	18	81	21	17	119
33	ハシブトガラス	28	19	37	26	81	29	63	99	191
34	ハシボソガラス	41	10	61	23	30	44	73	48	165
35	バン	4	0	4	0	0	4	4	0	8
36	ヒドリガモ	44	9	96	0	130	215	62	2	279
37	ヒヨドリ	92	128	168	110	219	161	306	250	717
38	ベニマシコ	0	0	2	0	0	0	2	0	2
39	ホオジロ	3	2	0	0	0	5	0	0	5
40	ホシハジロ	1	12	25	0	16	54	0	0	54
41	マガモ	4	0	0	0	0	4	0	0	4
42	ムクドリ	316	147	119	167	206	433	264	258	955
43	メジロ	41	14	26	18	24	19	50	54	123
44	モズ	5	5	2	0	0	10	2	0	12
45	ユリカモメ	229	14	6	0	504	753	0	0	753
	合計	1,759	1,016	1,016	797	1,902	3,153	1,742	1,595	6,490
＊	カモＳＰ	4	14	0	0	0	18	0	0	18
＊	タカＳＰ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
＊	カラスＳＰ	12	0	0	0	0	12	0	0	12
	総合計	1,776	1,030	1,016	797	1,902	3,184	1,742	1,595	6,521

参考	アイガモ	0	0	47	0	0	0	47	0	47
	ワカケホンセイインコ	0	0	2	0	0	0	0	2	2
	ドバト	281	322	155	168	112	430	376	232	1,038

資料８　令和3年3月に確認された野鳥

No.	種　名	地域別					区分別			合計
		A	B	C	D	E	川	公園	その他	
1	アオサギ	5	3	1	0	1	8	2	0	10
2	アオジ	6	6	1	1	0	12	1	1	14
3	イソシギ	2	9	0	0	0	11	0	0	11
4	イソヒヨドリ	2	0	0	0	1	0	1	2	3
5	ウグイス	1	0	1	2	2	1	3	2	6
6	ウミネコ	0	2	0	0	0	2	0	0	2
7	エナガ	0	0	0	0	1	0	1	0	1
8	オオジュリン	45	28	0	0	0	73	0	0	73
9	オオバン	113	17	71	2	71	256	18	0	274
10	オナガ	11	5	19	60	25	5	52	63	120
11	オナガガモ	0	0	1	0	0	0	1	0	1
12	カイツブリ	0	4	5	0	6	10	5	0	15
13	カシラダカ	0	4	0	0	0	4	0	0	4
14	カモメ	1	1	0	0	0	2	0	0	2
15	カルガモ	51	4	37	2	52	90	56	0	146
16	カワウ	28	26	6	2	14	71	2	3	76
17	カワセミ	0	0	0	0	1	1	0	0	1
18	カワラヒワ	34	32	94	2	19	54	114	13	181
19	カンムリカイツブリ	2	2	0	0	0	4	0	0	4
20	キジバト	18	20	44	37	39	20	66	72	158
21	キンクロハジロ	3	0	9	2	0	10	4	0	14
22	コガモ	36	4	0	2	0	42	0	0	42
23	コゲラ	0	0	0	1	0	0	0	1	1
24	コサギ	0	0	3	0	1	3	1	0	4
25	シジュウカラ	25	9	42	31	33	35	68	37	140
26	シメ	0	0	1	0	0	0	1	0	1
27	ジョウビタキ	3	3	0	1	2	4	4	1	9
28	シロハラ	0	1	2	0	0	0	2	1	3
29	スズメ	589	209	124	285	408	304	543	768	1,615
30	セグロカモメ	6	7	0	0	3	16	0	0	16
31	ダイサギ	0	2	2	0	0	3	1	0	4
32	チョウゲンボウ	3	0	0	0	0	2	0	1	3
33	ツグミ	104	76	37	21	24	162	77	23	262
34	ツミ	0	0	0	0	2	0	2	0	2
35	トビ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
36	ハクセキレイ	38	34	9	11	21	72	28	13	113
37	ハシブトガラス	41	30	38	36	92	53	82	102	237
38	ハシボソガラス	51	29	45	30	35	69	64	57	190
39	バン	15	0	5	0	0	15	5	0	20
40	ヒガラ	0	1	0	0	1	1	1	0	2
41	ヒドリガモ	92	0	75	1	67	189	46	0	235
42	ヒバリ	4	0	0	0	1	4	1	0	5
43	ヒヨドリ	84	51	93	74	150	63	195	194	452
44	ベニマシコ	2	0	0	0	0	2	0	0	2
45	ホオジロ	9	0	0	0	0	9	0	0	9
46	ホシハジロ	4	6	29	0	4	43	0	0	43
47	マガモ	0	10	0	0	0	10	0	0	10
48	ムクドリ	349	221	87	204	227	532	314	242	1,088
49	メジロ	36	15	31	8	53	13	82	48	143
50	モズ	6	7	0	1	0	12	1	1	14
51	ユリカモメ	62	10	2	0	0	61	0	13	74
	合計	1,882	888	914	816	1,356	2,354	1,844	1,658	5,856
＊	カモＳＰ	4	0	0	0	0	4	0	0	4
＊	カモメＳＰ	1	0	0	0	0	1	0	0	1
＊	カラスＳＰ	1	0	0	0	0	0	0	1	1
	総合計	1,888	888	914	816	1,356	2,359	1,844	1,659	5,862

参考	アイガモ	0	0	44	0	0	0	44	0	44
	ワカケホンセイインコ	0	0	3	7	2	0	3	9	12
	ドバト	299	220	121	166	138	465	349	130	944

資料9　年度別確認種及び個体数一覧

No	目　名	科　名	種　名	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14
1	キジ	キジ	キジ	0	0	5	5	4	5	6	4	0	0	0
2			コジュケイ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
3	カモ	カモ	ハクガン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4			コハクチョウ	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
5			オオハクチョウ	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0
6			オシドリ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
7			オカヨシガモ	0	22	13	18	11	6	17	54	51	39	63
8			ヨシガモ	0	29	0	0	0	0	0	0	0	3	5
9			ヒドリガモ	30	152	152	279	365	371	274	376	568	932	1,511
10			アメリカヒドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0
11			マガモ	2	17	1	10	15	12	6	9	24	10	1
12			カルガモ	131	555	519	599	562	480	755	642	1,077	1,176	763
13			ハシビロガモ	0	54	73	94	23	32	10	0	0	11	2
14			オナガガモ	210	442	472	1,392	972	800	515	458	608	508	275
15			トモエガモ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16			コガモ	87	190	229	439	287	231	254	94	224	227	383
17			オオホシハジロ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
18			ホシハジロ	345	1,956	803	817	714	230	197	185	340	177	176
19			アカハジロ	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20			キンクロハジロ	153	96	379	500	432	281	148	93	150	85	94
21			スズガモ	0	0	2	0	0	0	0	0	2	4	0
*			カモＨ	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0
*			アメリカヒドリＨ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*			カモＳＰ	0	0	0	0	31	46	0	9	87	6	1
*			ハクチョウＳＰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
22	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	7	22	21	31	19	11	9	17	19	4	12
23			カンムリカイツブリ	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	2
24			ハジロカイツブリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
*			カイツブリＳＰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	ハト	ハト	キジバト	456	891	1,084	1,011	945	966	934	997	1,065	1,019	1,078
26			シラコバト	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0
27			アオバト	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
28	カツオドリ	ウ	カワウ	472	325	1,185	1,943	2,018	2,387	1,888	1,917	2,075	1,325	1,716
*			ウＳＰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	ペリカン	サギ	ヨシゴイ	0	0	0	1	0	5	0	0	1	0	3
30			ゴイサギ	3	38	18	27	31	73	43	29	34	17	15
31			ササゴイ	1	0	1	4	5	4	8	5	3	1	4
32			アカガシラサギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33			アマサギ	0	0	0	0	1	0	0	0	7	1	0
34			アオサギ	2	3	9	17	18	28	25	55	75	95	72
35			ダイサギ	3	23	19	44	61	58	41	56	78	62	57
36			チュウサギ	0	2	0	2	0	0	1	0	0	3	1
37			コサギ	25	87	93	135	83	150	116	131	120	115	82
*			サギＳＰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
38	ツル	クイナ	クイナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
39			バン	0	94	100	78	89	76	103	69	67	59	54
40			オオバン	0	1	8	6	0	4	6	3	9	13	32
41	カッコウ	カッコウ	ホトトギス	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
42			ツツドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43			カッコウ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
*			カッコウＳＰ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
44	アマツバメ	アマツバメ	アマツバメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
45			ヒメアマツバメ	0	0	0	0	0	4	0	12	0	0	0
46	チドリ	チドリ	タゲリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
47			ダイゼン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
48			イカルチドリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
49			コチドリ	3	20	10	11	21	17	19	20	23	11	15
50			シロチドリ	0	0	7	1	0	4	0	0	0	1	0
51			メダイチドリ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
*			チドリＳＰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
52		セイタカシギ	セイタカシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
53		シギ	タシギ	0	0	0	4	2	2	1	0	0	0	0

No	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	33	59	40	14	15	0	8	6	1	1	0	0	0	0	2	5	1	0
8	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	1,494	1,180	1,518	1,785	2,217	1,661	1,578	1,925	739	805	1,301	727	875	923	593	698	529	726
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
11	3	6	0	4	5	0	5	11	7	37	4	4	3	0	5	13	36	18
12	905	652	881	742	606	736	690	757	760	786	677	687	852	563	707	803	666	667
13	18	25	22	21	30	6	13	41	18	43	28	14	15	2	26	3	8	1
14	362	81	289	185	429	158	273	439	412	283	380	355	326	279	212	178	85	51
15	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	348	210	304	151	266	201	244	214	309	163	176	192	239	224	197	133	112	96
17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	208	204	95	27	38	7	24	24	19	3	12	35	73	172	155	87	176	145
19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	89	104	126	97	117	72	76	69	40	22	16	46	69	176	121	177	175	172
21	0	0	3	1	1	0	0	4	1	0	117	0	0	1	1	0	7	3
*	0	1	0	1	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*	2	2	0	1	5	0	2	2	1	0	0	1	14	18	48	76	24	24
*	0	0	10	1	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0
22	6	1	9	3	13	24	22	24	16	21	19	7	15	6	20	47	24	50
23	0	0	0	2	0	1	12	0	0	0	1	1	13	25	11	5	18	8
24	0	1	1	0	0	0	1	2		0	0	0	0	0	0	0	1	0
*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
25	1,127	942	917	881	757	723	675	607	688	693	628	615	739	710	638	746	569	593
26	0	0	0	0	4	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
28	1,679	1,117	1,597	872	947	841	1,356	1,548	963	1,057	1,085	742	2,377	627	714	639	413	356
*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
29	1	4	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	11	20	17	10	7	15	14	14	5	2	8	3	0	12	11	13	6	3
31	10	2	14	5	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
33	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0
34	97	112	104	64	108	89	89	118	117	90	100	78	90	93	78	94	69	65
35	73	105	68	50	74	122	91	74	58	55	71	45	50	44	56	36	38	58
36	0	1	0	0	7	37	15	0	0	0	1	0	2	1	0	2	0	0
37	93	118	117	70	132	89	113	69	61	59	63	37	51	81	75	44	23	22
*	1	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	1	2	0	0	0	2	0
38	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0	0	1	0	2	0	2	1	0
39	115	129	145	136	136	69	53	69	42	86	43	35	52	25	42	42	43	38
40	50	132	160	132	209	160	163	234	246	204	229	466	431	679	692	628	450	775
41	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
42	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
44	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0
45	0	0	23	8	22	0	11	0	15	6	0	20	0	4	0	0	0	0
46	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
48	1	0	0	0	0	0	5	0	4	2	0	0	5	8	1	0	1	0
49	8	17	6	8	19	3	13	19	18	23	7	6	6	2	11	6	13	1
50	0	0	0	0	0	8	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
51	0	0	0	0	0	0	4	17	27	1	18	6	4	0	0	18	0	0
*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
52	0	0	1	3	3	0	2	0	0	0	15	0	0	2	0	4	0	0
53	2	0	0	0	1	0	3	4	18	10	7	6	0	2	1	2	1	3

No	目 名	科 名	種 名	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14
54	チドリ	シギ	オオソリハシシギ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
55			チュウシャクシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
56			クサシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
57			タカブシギ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
58			キアシシギ	2	2	1	0	0	0	0	0	3	2	2
59			イソシギ	4	11	13	15	31	28	34	34	49	51	39
60			ハマシギ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0
61			アカエリヒレアシシギ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
＊			シギＳＰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
62		カモメ	ミツユビカモメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
63			ユリカモメ	514	916	1,565	3,913	3,639	6,567	4,636	6,677	7,809	9,297	7,376
64			ウミネコ	33	160	96	255	186	167	307	343	482	610	319
65			カモメ	0	26	13	28	4	53	6	8	12	0	0
66			シロカモメ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
67			セグロカモメ	10	115	566	279	132	287	261	265	419	413	307
68			オオセグロカモメ	0	0	0	0	0	0	0	1	3	19	10
69			コアジサシ	9	0	56	46	75	163	64	29	34	81	21
70			アジサシ	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0
71			クロハラアジサシ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
＊			カモメＳＰ	0	0	0	0	3	7	1	3	4	0	0
72	タカ	ミサゴ	ミサゴ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
73		タカ	トビ	0	2	2	0	0	0	0	4	1	1	2
74			ツミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
75			ハイタカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
76			オオタカ	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1
＊			タカＳＰ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
77	フクロウ	フクロウ	アオバズク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
78			トラフズク	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0
79			コミミズク	0	1	4	2	14	3	0	0	0	0	0
80	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	0	3	0	3	4	0	8	3	5	8	6
81	キツツキ	キツツキ	コゲラ	3	11	7	25	7	23	35	36	14	12	21
82			アカゲラ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
83	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ	1	0	9	32	28	27	29	35	44	32	78
84			ハヤブサ	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0
85	スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
86		モズ	モズ	9	37	50	57	36	32	63	40	45	48	56
87		カラス	カケス	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
88			オナガ	412	493	618	742	532	489	417	318	557	545	630
89			ハシボソガラス	111	353	389	772	673	781	788	836	1,397	1,456	1,340
90			ハシブトガラス	404	1,091	1,357	1,217	1,099	1,393	1,674	2,189	2,910	3,899	3,725
＊			カラスＳＰ	0	0	0	0	1	10	10	39	10	0	0
91		ツリスガラ	ツリスガラ	0	0	0	0	9	0	3	0	0	0	0
92		シジュウカラ	コガラ	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0
93			ヤマガラ	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
94			ヒガラ	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1
95			シジュウカラ	49	147	221	108	211	106	142	180	121	230	179
96		ヒバリ	ヒバリ	37	106	184	249	250	266	196	140	180	193	197
97		ツバメ	ショウドウツバメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	77	0
98			ツバメ	269	416	437	426	335	417	509	364	391	711	492
99			イワツバメ	12	50	60	57	54	74	73	64	79	44	25
100		ヒヨドリ	ヒヨドリ	1,248	2,116	2,154	1,805	1,691	1,788	1,846	2,475	3,008	3,245	3,213
101		ウグイス	ウグイス	5	32	18	25	27	27	41	42	37	51	47
＊			ウグイスＳＰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
102		エナガ	エナガ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
103		ムシクイ	メボソムシクイ	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0
104			センダイムシクイ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
105		メジロ	メジロ	76	106	200	192	235	196	347	361	223	436	545
106		ヨシキリ	オオヨシキリ	20	43	111	105	133	133	115	73	128	97	104
107			コヨシキリ	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
108		セッカ	セッカ	9	18	41	71	67	65	58	56	104	90	57
109		レンジャク	キレンジャク	0	0	0	0	73	0	0	0	0	0	0
110			ヒレンジャク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
111		ムクドリ	ムクドリ	1,593	2,647	5,478	4,924	4,755	6,035	5,323	5,070	6,566	6,728	6,913
112			コムクドリ	0	0	0	0	0	0	0	9	0	71	0
113		ヒタキ	シロハラ	0	0	0	1	3	0	5	2	7	7	7

No	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
55	0	0	0	0	3	5	7	5	5	2	4	7	5	3	2	4	0	0
56	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
57	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
58	6	11	11	19	24	3	7	9	25	0	4	8	0	0	5	21	0	0
59	57	73	80	71	104	81	112	93	111	125	91	72	60	80	110	47	46	55
60	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
61	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
＊	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	1	2	0	4	0	4	0
62	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
63	6,200	7,289	5,450	5,808	6,789	4,167	2,899	3,793	1,448	1,424	2,010	848	1,588	1,825	1,859	1,168	806	1,011
64	577	142	249	225	417	396	302	67	222	98	129	73	121	20	14	17	67	11
65	2	3	4	13	5	0	0	1	0	23	0	6	2	1	7	18	5	5
66	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
67	364	297	217	189	337	245	163	163	128	145	170	104	119	54	69	28	31	42
68	1	4	1	8	12	2	2	2	5	6	3	2	1	3	0	1	4	0
69	72	37	84	78	36	89	61	63	45	33	59	14	17	25	27	18	5	4
70	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
71	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
＊	0	84	0	3	2	3	32	84	19	2	0	9	60	14	0	6	4	17
72	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
73	2	3	0	0	1	3	0	0	1	1	1	2	2	0	1	1	3	2
74	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	6	13	8	3
76	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
75	2	1	1	2	3	2	3	5	3	1	2	1	2	1	0	1	2	1
＊	0	0	0	0	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
77	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
78	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
79	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80	3	4	11	8	6	4	26	17	13	10	11	7	9	10	15	14	12	13
81	36	21	26	25	22	37	18	15	23	17	18	23	21	22	18	10	7	15
82	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
83	32	31	31	32	24	20	15	13	12	19	20	16	10	11	19	12	14	18
84	4	0	0	0	0	0	2	1	1	2	1	2	0	3	1	3	0	0
85		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
86	43	52	46	76	53	103	88	72	68	66	69	53	68	83	73	61	46	51
87	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
88	662	709	622	840	635	591	739	757	763	990	929	824	644	798	893	897	951	747
89	1,229	1,212	1,441	998	1,004	802	834	829	922	912	965	842	975	946	893	879	696	869
90	3,936	3,207	3,282	2,698	2,659	1,903	1,702	1,642	1,707	1,223	1,203	1,146	1,184	1,097	1,197	1,274	849	926
＊	0	10	30	12	32	121	125	59	27	7	10	42	22	22	5	16	30	19
91	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
92	0	31	0	0	4	0	9	18	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
93	4	1	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
94	0	0	0	0	0	0	0	0	2	10	3	0	2	0	0	0	1	4
95	303	299	315	584	611	537	470	491	441	651	476	556	585	612	657	575	423	534
96	134	118	96	63	67	74	127	77	86	50	71	46	33	24	27	22	10	14
97	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
98	713	627	587	665	578	553	589	574	456	506	419	327	371	476	360	487	428	202
99	33	36	17	20	4	6	45	14	7	36	26	55	36	28	14	27	6	16
100	3,435	2,646	2,863	3,415	2,665	3,058	2,285	2,178	2,118	2,597	2,173	2,742	2,689	2,734	2,512	2,640	2,061	2,335
101	48	41	39	58	60	39	44	32	15	26	24	20	28	21	26	14	22	15
＊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
102	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	1	0	6	3
103	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
104	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
105	311	416	296	588	510	561	401	420	366	494	375	568	366	477	367	327	310	330
106	80	92	101	83	68	84	67	56	52	47	29	43	72	70	58	111	27	11
107	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
108	53	51	28	19	31	35	34	26	26	36	10	13	29	18	19	2	14	9
109	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
110	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
111	7,024	5,967	6,658	7,223	6,748	6,680	6,459	5,781	6,902	7,823	7,156	7,527	7,382	7,332	8,301	7,460	5,625	5,058
112	70	38	6	30	24	31	18	13	38	3	0	9	4	30	4	0	1	0
113	1	12	0	16	3	9	11	6	2	14	1	8	6	6	2	2	3	6

No	目名	科名	種名	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14
114	スズメ	ヒタキ	アカハラ	0	0	6	1	2	1	1	0	4	4	4
115			ツグミ	123	277	485	573	707	584	513	483	565	599	889
116			ルリビタキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
117			ジョウビタキ	11	19	18	22	45	41	57	57	45	67	90
118			ノビタキ	0	0	1	2	2	5	0	0	0	0	0
119			サバクヒタキ	0	0	0	2	0	3	0	0	0	0	0
120			イソヒヨドリ	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
121			エゾビタキ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
122			サメビタキ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
123			コサメビタキ	1	0	0	9	1	1	0	2	1	1	1
124			キビタキ	1	2	1	1	3	1	0	5	0	2	0
125			オジロビタキ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
126			オオルリ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*			ヒタキＳＰ	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
127		スズメ	ニュウナイスズメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
128			スズメ	3,287	7,756	10,129	12,217	11,639	14,300	12,487	15,329	18,003	18,171	18,821
129		セキレイ	キセキレイ	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0
130			ハクセキレイ	159	348	493	624	535	607	606	604	708	678	755
131			セグロセキレイ	7	48	20	2	3	4	1	4	0	2	0
132			ビンズイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
133			タヒバリ	0	1	39	40	52	30	5	1	10	14	5
134		アトリ	アトリ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
135			カワラヒワ	256	552	566	455	822	506	429	463	554	748	907
136			マヒワ	0	0	2	0	184	0	0	0	2	0	12
137			ベニマシコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
138			ウソ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
139			シメ	0	3	7	0	6	6	9	13	2	21	9
140			コイカル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
141		ホオジロ	ホオジロ	5	20	8	57	42	71	57	41	66	62	99
142			ホオアカ	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
143			キマユホオジロ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
144			カシラダカ	0	0	22	0	0	9	2	1	5	3	1
145			アオジ	0	0	66	60	128	75	111	114	106	175	160
146			クロジ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
147			シベリアジュリン	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0
148			オオジュリン	2	49	42	106	167	86	164	54	127	297	190
*			ホオジロＳＰ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合計（羽）				10,613	23,007	30,765	36,999	35,359	41,760	36,824	42,110	51,557	55,212	54,091

No	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
114	5	6	0	9	6	6	6	3	0	7	1	1	2	3	0	2	0	0
115	617	844	588	767	618	1,190	669	1,343	716	875	459	630	577	591	461	270	180	458
116	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
117	90	91	43	64	67	70	57	64	35	62	41	42	41	61	34	33	17	36
118	2	0	0	1	1	5	0	1	9	1	0	1	0	0	0	0	0	0
119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
120	0	0	1	0	5	1	5	3	2	4	2	2	3	5	4	5	5	7
121	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
122	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
123	0	0	1	1	0	0	0	1	1	1	1	2	1	1	0	1	0	0
124	1	1	1	0	1	2	3	0	2	0	0	0	1	2	0	1	2	1
125	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
126	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
*	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
127	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
128	15,919	15,258	15,573	14,844	15,073	14,726	13,913	14,747	14,010	14,028	13,580	14,173	12,779	13,013	11,545	9,853	7,697	7,542
129	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0	0	1	1	1
130	591	698	684	676	677	631	536	562	556	489	439	467	507	447	494	443	344	466
131	0	0	0	1	0	0	0	1	0	13	0	12	14	7	33	8	1	0
132	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	16	2	0
133	13	90	66	62	77	109	73	106	69	133	41	65	51	17	18	6	9	25
134	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	149	0	34	0	0
135	838	619	496	851	722	734	646	687	596	693	529	1,258	1,108	836	757	514	245	397
136	0	0	0	0	0	0	0	3	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0
137	3	4	0	1	0	0	2	0	0	4	0	9	2	7	0	0	0	4
138	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
139	18	10	1	3	6	19	7	14	1	23	1	24	10	9	7	24	8	1
140	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
141	38	37	24	35	35	33	29	17	25	49	17	43	28	13	23	36	7	15
142	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
143	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
144	3	2	9	0	0	1	0	11	3	2	0	4	4	2	0	1	0	4
145	161	171	129	133	119	81	57	55	40	108	46	107	51	48	30	41	18	33
146	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
147	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
148	310	348	265	299	347	248	223	208	133	205	122	199	197	102	65	54	35	94
*	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4	4	0
計	50,794	46,997	46,946	46,911	47,472	43,141	39,492	41,513	36,862	38,584	36,776	37,192	38,211	36,847	35,471	32,027	24,596	25,309

*	（参考）※	アイガモ																												253
*		ワカケホンセイインコ																										11	29	39
*		ドバト																											2,594	4,393

年度	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
モニター人数	23	36	36	31	27	30	29	32	31	33	34	36	33	35	36	37	34	36	38	36	40	40	38	40	40	40	39	40	40
調査地域数	23	36	36	36	32	35	34	37	38	39	40	40	36	40	39	39	39	39	41	41	41	40	40	40	40	40	40	40	40

※ワカケホンセイインコの数は調査記録があったもののみ集計し、平成30年度から参考として掲載
※ドバトの数は調査記録があったもののみ集計し、令和元年度から参考として掲載
※アイガモの数は調査記録があったもののみ集計し、令和2年度から参考として掲載
※種名にＳＰとあるものは、種名まで確認できなかったもの
※種名にＨとあるものは交雑種（hybrid）、特定の種の特徴が強く表れているものはその種名の後にＨをつけている

資料10　令和2年度 野鳥モニター活動記録

4月	野鳥モニターに区内の野鳥生息調査を委嘱
5月	野鳥生息調査（1回目）　**中止** ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため
6月20日（土）	野鳥モニター基礎研修会
7月	野鳥生息調査（2回目）
8月	野鳥モニター調査報告会　**中止** ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催
9月	野鳥生息調査（3回目）
11月	野鳥生息調査（4回目）
12月6日（日）	野鳥モニター研修会（舎人公園）
1月	野鳥生息調査（5回目）
3月	野鳥生息調査（6回目）　**中止**

研修会

令和3年9月発行

発　行　　足立区

編　集　　足立区 環境部 環境政策課 環境事業係
東京都足立区中央本町一丁目１７番１号
電話０３－３８８０－５８６０